

付録 日本外交文書 大正十二年第二冊 日付索引

大正十二年(西曆一九二三年)第二冊 日付索引

一月

事項
番号
文書
番号
電信
番号

頁

一	六四九	一月二日	一	在天津吉田總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	対日感情ノ好調ニ乗ジ列国ヲ誘イ中 国統一ノ議ヲ唱導スベキ要アル旨意 見開陳ノ件……………六三一
四	三三〇	一月九日	(発)三	在上海船津總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	吳淞ニ入港ノ露国避難民輸送船艦所 持ノ武器ヲ孫文派又ハ南京中国海軍 ノ買取りニ関スル語言ニ付査報ノ件……………二六八
一	六五〇	一月九日	(発)一	在杭州清野領事代理ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	曹錕ノ大總統問題、孫伝芳ノ江西進 入ニ関スル盧永祥等ノ談話報告ノ件……………六三二
三	二八八	一月十一日	(発)二	在汕頭打田領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	青島問題解決ニヨル汕頭学生連合会 スル「排日ボイコット」取消決議ニ関 スル件……………二三七
一	一	一月十九日	(発)二	在中国小幡公使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	中国參議院ニ於テ二十一箇条約無 効宣布案可決ノ件……………一
一	二	一月二十日	機密五七	在中国小幡公使ヨリ 内田外務大臣宛	遼東半島還付問題ニ関シ仏国公使ヨ リ問合ノ件……………一
一	三	一月二十一日	機密五八	在中国小幡公使ヨリ 内田外務大臣宛	新任米国公使館參事宣「ベル」氏ノ米 国政府ノ对中国態度、中国ノ遼東半 島回收運動等ニ関スル意見報告ノ件……………二

四 三三一 一月二十三日 機密九 在天津吉田總領事ヨリ 大連汽船会社天津支店倉庫内ノ小倉 二六八
内田外務大臣宛 松太郎名義ノ扣留銃器類ニ関スル件

付屬書一

一月二十二日付在天津吉田總領事ヨリ在中國 小幡公使宛北機第一〇号信写 二六九
小倉松太郎名義扣留銃器類ニ関スル件

二

一月十九日付大連汽船天津支店ヨリ在天津日 本總領事館宛書信写 二七〇
小倉松太郎ノ銃器類引渡要求ニ対シ拒否ノ件

一 四 一月二十四日 (発)六三 在中國小幡公使ヨリ 大正四年日中条約廃棄ノ中国側動向 四
内田外務大臣宛(電報) ニ対シ日本政府ノ態度表明方ニ付意見稟申ノ件

四 三三二 一月二十四日 (発)一一 在天津吉田總領事ヨリ 大連汽船会社天津支店倉庫内抑留ノ銃器類ガ米人「マレー」ヲ通ジ陝西陸軍第一師ニ売却セラレ陝西陸軍兵ガ武力ヲ以テ銃器搬出ノ件 二七一

四 三三三 一月二十六日 (発)六 在安東富田領事ヨリ 加藤警務署長ノ拳銃密輸入幫助ノ嫌疑ニ付稟請ノ件 二七二
内田外務大臣宛(電報)

四 三三四 一月二十七日 (発)二 在安東富田領事宛(電報) 加藤警務署長ノ拳銃密輸入幫助ノ嫌疑ニ関スル措置ニ付電報ノ件 二七三

四 三三五 一月二十七日 (発)八 在安東富田領事ヨリ 安東ヨリ奉天行列車ニ拳銃九十五個ヲ積込マントシ税関吏ニ差押ヘラレタル件 二七三

六 四四九 一月二十七日 往信二五 在九江藤井領事館事務代理ヨリ 南潯鉄道營業進款比較表進達ノ件 三九〇
内田外務大臣宛

付屬書 右營業進款比較表

三九〇

四 三三六 一月二十九日 (発)九 在安東富田領事ヨリ 加藤警務署長ノ拳銃密輸入幫助事件ニ関シ捜査ノ結果報告ノ件 二七三
内田外務大臣宛(電報)

四 三三七 一月三十日 (発)一二 在安東富田領事ヨリ モーゼル大型拳銃ヲ懷中ニ隠匿新義州ヨリ安東ニ入ラントセル者四名発見ノ件 二七四
内田外務大臣宛(電報)

四 三三八 一月三十一日 亜一機密七 在天津藤朝總督宛 朝鮮ヨリノ对中国武器密輸出取締方依頼ノ件 二七四
内田外務大臣ヨリ

四 三三九 一月三十一日 (発)五 在天津吉田總領事宛(電報) 大連汽船会社天津支店倉庫ヨリ搬出ノ銃器類ガ中国人ノ手ニ渡ラザル様取締ニ付米國領事ニ申入方訓令ノ件 二七四
内田外務大臣ヨリ

四 三四〇 一月三十一日 (発)三 在安東富田領事宛(電報) 朝鮮ヨリ中国ヘノ密輸入武器ノ出所及ビ供給先探査報告方訓令ノ件 二七五
内田外務大臣ヨリ

五 三九一 一月三十一日 二五 在北京小幡公使ヨリ 三井物産トノ中国無線電信局契約ニ対スル侵害ニ関シ抗議ノ件 三二二
施外交總長宛

二 月

四 三四一 二月一日 (発)五 在安東富田領事宛(電報) 加藤警務署長ノ武器密輸入幫助ノ事実立証ニ関シ問合せノ件 二七五
内田外務大臣ヨリ

四 三四二 二月一日 (発)一八 在天津吉田總領事ヨリ 大連汽船会社天津支店倉庫内ノ抑留兵器ノ売買並ニ搬出ニ関スル調査経過報告ノ件 二七五
内田外務大臣宛(電報)

四	三四三	二月二日	(発)一四	在安東富田領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	加藤警務署長ノ武器密輸入幫助ノ事 実立証ニ関シ回電ノ件	二七六
六	四五〇	二月二日	往信三〇	在九江藤井領事館事務代理ヨリ 内田外務大臣宛	南潯鉄道職員表進達ノ件	三九一

付属書 右職員表

三九一

四	三四四	二月五日	(発)二〇	在天津吉田総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	大連汽船会社倉庫内抑留武器強制撤 出問題ノ解決方ニ付請訓ノ件	二七六
---	-----	------	-------	---------------------------	-----------------------------------	-----

四	三四五	二月五日	(発)六	内田外務大臣ヨリ 在安東富田領事宛(電報)	加藤署長ノ武器密輸幫助嫌疑調査ノ 為中山関東庁警務局長安東へ出張並 ビニ尾崎済ノ経歴問合セニ関スル件	二七七
---	-----	------	------	--------------------------	--	-----

四	三四六	二月八日	(発)一五	在安東富田領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	尾崎済ノ経歴報告並ビニ加藤署長ノ 転任希望ニ関スル見解表明ノ件	二七七
---	-----	------	-------	--------------------------	------------------------------------	-----

四	三四七	二月十二日	(発)一一	内田外務大臣ヨリ 在天津吉田総領事宛(電報)	大連汽船会社天津支店倉庫内抑留武 器武力搬出及ビ陝西方面へ移送問題 措置ニ付訓令ノ件	二七八
---	-----	-------	-------	---------------------------	--	-----

一	五	二月十五日	機密一八	在中国小幡公使ヨリ 内田外務大臣宛	中国参議院ノ二十一箇条約無効宣 布案可決及ビ旅大回収問題ニ対スル 民間ノ動向報告ノ件	五
---	---	-------	------	----------------------	--	---

一	六	二月十五日	機密一八	在中国小幡公使ヨリ 内田外務大臣宛	大正四年日中条約ノ効力問題ニ関ス ル末広博士所論ニ反対スル北京デー リーニユース社説該条約無効論ニ付 報告ノ件	六
---	---	-------	------	----------------------	--	---

一	七	二月十六日	機密一八	在中国小幡公使ヨリ 内田外務大臣宛	関東州租借地還付問題ニ関スル北京 「リイダー」ノ社説ニ付報告ノ件	一三
---	---	-------	------	----------------------	-------------------------------------	----

一一	六五一	二月二十日	機密二九	在天津吉田総領事ヨリ 内田外務大臣宛	曹錕ノ大總統就任運動ノ沈滞セル原 因ニ関シ申進ノ件	六三二
----	-----	-------	------	-----------------------	------------------------------	-----

一	八	二月二十三日	(発)三八	在奉天赤塚総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	中国国会ニ於ケル二十一箇条取消決 議案可決ニ至ル経過及ビ政府ノ同案 ニ対スル態度ニ関スル中国要人ノ見 解報告ノ件	一五
---	---	--------	-------	---------------------------	---	----

七	四七〇	二月二十三日		芳沢亜細亜局長ヨリ 在京川村満鉄社長宛	四洮鉄道ノ支線白音多拉、開魯間鉄 道敷設計画ニ付对中国新借款団ニ提 議方依命申進ノ件	四一一
---	-----	--------	--	------------------------	--	-----

一	九	二月二十四日	(発)坂電 八	在北京土肥原少佐ヨリ 武藤参謀次長宛(電報)	中国外交部ガ駐欧米各国公使ニ対シ 二十一箇条取消案ニ対スル任国ノ態 度報告方訓令セル件	一六
---	---	--------	------------	---------------------------	---	----

七	四六一	二月二十四日	東庶一一 二四	木部満鉄東京支社長ヨリ 芳沢亜細亜局長宛	白音太来、開魯間鉄道敷設ニ関シ其 ノ四国借款団トノ關係ニ付外務省及 ビ拓殖事務局ノ意向問合方松岡満鉄 理事ヨリ申越シノ件	四一一
---	-----	--------	------------	-------------------------	---	-----

付属書

二月五日付松岡満鉄理事ヨリ東京支社長宛書翰
白音太来開魯間鉄道ノ件

四二二

六	四五一	二月二十五日	機密往一 六	在九江藤井領事館事務代理ヨリ 内田外務大臣宛	南潯鉄道總理蔡儒楷ノ病故並ニ後任 総理問題ニ関スル件	三九二
---	-----	--------	-----------	---------------------------	-------------------------------	-----

一	一〇	二月二十七日	(発)四〇	在奉天赤塚総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	土肥原少佐ガ二十一箇条取消問題ニ 関スル米国及ビ中国總理、外交總長 ノ態度ニ付國務院方面等ヨリ得タル 情報報告ノ件	一七
---	----	--------	-------	---------------------------	--	----

一	一一	二月二十八日	(発)一六	在中国小幡公使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	米政府ノ二十一箇条取消問題ニ関 スル態度ヲ駐米中国代理公使ヨリ本 国政府へ報告ノ件	一八
五	三九二	二月二十八日	四一	在北京日本公使館ヨリ 中国外交部宛	三井物産ノ中国無線電台建設契約へ ノ侵害ニ付抗議ノ件	三二二

三 月

一	一二	三月一日	(発)四三	在奉天赤塚総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	黄外交総長二十一箇条約撤廃ニ関 シ日本ニ交付スル照会文ヲ作成中ト ノ情報報告ノ件	一八
一	一三	三月一日	(発)坂電 二一	在北京坂西中将ヨリ 武藤参謀次長宛(電報)	旅大問題ニ関シ仏人顧問「ドルマ ン」ノ大總統ニ提出セル意見書ノ要 旨報告ノ件	一九
一	一四	三月二日	(発)一七 九	在中国小幡公使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	中国側ヨリ二十一箇条問題ニ関シ申 入レアリタル場合ノ措置振リニ付請 訓ノ件	一九
一	一五	三月二日	機密二〇 三	在中国小幡公使ヨリ 内田外務大臣宛	所謂二十一箇条約問題ニ関スル二 月二十七日中国國務會議ニ関スル件	一九
			付属書	坂西中将ヨリ送付越シノ右國務會議ノ模様ニ関 スル情報写		二〇
一	一六	三月二日	機密二〇 四	在中国小幡公使ヨリ 内田外務大臣宛	中国政府顧問仏人「バドゥー」ガ黎 總統ニ呈出セル二十一箇条問題ニ関 スル意見書送付ノ件	二一

付属書 右意見書

一	一七	三月三日	(発)一一	内田外務大臣ヨリ 在中国小幡公使宛(電報)	二十一箇条問題ニ関シ中国側ヨリ申 入アリタル場合ノ措置ニ付回訓ノ件	二二
一	一八	三月三日	(発)合四 八	内田外務大臣ヨリ 在米國植原大使、在英国林大 使宛(電報)	所謂二十一箇条問題ニ対スル日本政 府ノ態度ニ付通報ノ件	二二
二	六五二	三月三日	(発)四五	在奉天赤塚総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	段祺瑞、張作霖、孫文ノ三角同盟成 立ハ虚報ナル旨ノ丁士源談報告ノ件	六三三
一	一九	三月六日	(発)一九 〇	在中国小幡公使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	中国政府ノ特使二十一箇条約廃棄 ヲ日本政府ニ提議ノ為東京向ケ出発 ノ情報報告ノ件	二三
一	二〇	三月八日	(発)二〇 五	在中国小幡公使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	二十一箇条問題ニ関スル三月七日ノ 閣議ニ於ケル黄外交総長ノ陳述ニ関 スル情報報告ノ件	二三
八	四六九	三月八日	公一三一	在中国小幡公使ヨリ 内田外務大臣宛	朱念祖及ビ陳延齡本邦教育視察ノ為 派遣サルルニ付諸事好意的便宜与ヘ ラレタキ件	四二九

付記一

三月二十二日水野梅曉ト朱念祖トノ会谈内容……………四二九
(東方通信社水野梅曉氏提出)

二

团匪賠償金ノ「請求權拋棄」ニ関スル解釈(未
定稿)(外務省亜細亞局第二課作成ノ調書)……………四三一

一	二一	三月九日	(発)坂電 二七	在北京坂西中将ヨリ 武藤参謀次長宛(電報)	中国外交部ハ其ノ二十一箇条約廢 棄ニ関シ駐米中国公使ニ訓令セリト ノ情報報告ノ件	二四
---	----	------	-------------	--------------------------	--	----

一	二二	三月十日	(発) 二二	在本邦廖中国代理公使ヨリ 内田外務大臣宛	民国四年締結ノ日中条約及ビ交換文 書ノ廃棄ヲ要請ノ件	二四
一	二三	三月十日	(発) 二二 六	内田外務大臣ヨリ 在中国小幡公使宛 (電報)	駐日中国公使館ヨリ大正四年締結ノ 日中条約廃棄ニ関スル公文ノ外務省 宛送付振リニ関スル件	二六
一	二四	三月十日	(発) 二〇 九	在中国小幡公使ヨリ 内田外務大臣宛 (電報)	中国外交部ヨリ大正四年締結ノ日中 条約廃棄ノ正式申出ニ関シ報告ノ件	二六
一	二五	三月十日	(着) 一六 〇	在米国壇原大使ヨリ 内田外務大臣宛 (電報)	中国ノ大正四年締結ノ日中条約破棄 運動ニ付米国國務長官トノ会談内容 報告ノ件	二七
一	二六	三月十日	(発) 二一 一	在中国小幡公使ヨリ 内田外務大臣宛 (電報)	二十一箇条問題ニ関シ仏国公使ノ吉 田参事官ヘノ内話報告ノ件	二八
六	四二	三月十日	機密往領 一八	在九江藤井領事館事務代理ヨ 内田外務大臣宛	南潯鉄道協理張肇達ノ来潯及ビ後任 總理問題ニ関シ統報ノ件	三九四
一	二七	三月十一日	(発) 一二 七	内田外務大臣ヨリ 在中国小幡公使宛 (電報)	童杭時ナル人物ニ付問合せノ件	二八
一	二八	三月十三日	(発) 一三 三	内田外務大臣ヨリ 在中国小幡公使宛 (電報)	大正四年締結ノ日中条約廃棄ノ中国 ヨリノ申出ニ対スル日本政府ノ回答 ニ関スル件	二九
一	二九	三月十三日	(発) 二二 二	在中国小幡公使ヨリ 内田外務大臣宛 (電報)	童杭時ノ出身地経歴等報告ノ件	二九
一	三〇	三月十三日	(発) 二二 三	在中国小幡公使ヨリ 内田外務大臣宛 (電報)	中国政府ノ大正四年締結ノ日中条約 廃棄申出ニ対スル日本側ノ回答振リ ニ付黄外交総長ヨリ希望表明ノ件	二九
一	三一	三月十四日	公表六	外務省公表	中国側ヨリノ大正四年締結ノ日中条 約及ビ交換公文廃棄通告ニ対シ回答 ノ件	三〇
三	一五六	三月十六日	(着) 八三	在ハルビン山内総領事ヨリ 内田外務大臣宛 (電報)	ハルビン総商会ニ於ケル日中条約廃 棄旅大返還要求ノ動キニ付報告ノ件	一二三
一	三二	三月十七日	(発) 二四 三	在中国小幡公使ヨリ 内田外務大臣宛 (電報)	英国公使ハ黄外交総長ニ二十一箇条 条約廃棄ハ愚策ナリト述ベタル旨ヲ 同公使内話ノ件	三二
一	三三	三月十七日	(着) 一七 四	在米国壇原大使ヨリ 内田外務大臣宛 (電報)	中国ノ大正四年ノ日中条約廃棄ニ対 スル我方回答ニ関スル米國務長官ノ 態度及ビ極東部長ノ内話報告ノ件	三二
一	三四	三月十七日	機密二六 一	在中国小幡公使ヨリ 内田外務大臣宛	駐中米国公使「シャーマン」ノ対中 国意見ニ関シ申進ノ件	三三
一	三五	三月二十一日	(発) 二〇 七	在仏国松田臨時代理大使ヨリ 内田外務大臣宛 (電報)	中国ノ大正四年ノ日中条約廃棄ニ関 スル仏国政府ノ所見ヲ仏国外務省政 務局長ニ問合ノ件	三四
三	二〇八	三月二十一日	(発) 三七	在宜昌森岡領事ヨリ 松井外務大臣宛 (電報)	揚子江上流地区ノ排日情況報告ノ件	一七五
一	三六	三月二十四日	(発) 坂電 四五	在北京坂西中将ヨリ 武藤参謀次長宛 (電報)	二十一箇条条約廃棄ニ対スル元中国 顧問「ウィルビー」ノ意見ニ付駐米 中国代理公使ヨリ本国政府宛電報ノ 件	三五
三	二〇九	三月二十六日	(発) 二二	在南京林出領事ヨリ 内田外務大臣宛 (電報)	旅大回収、二十一箇条廃棄ニ関スル 南京学生ノ排日行動ニ付報告ノ件	一七六

一 三七 三月二十七日 (発)二八 在中国小幡公使ヨリ 出方伊国政府ノ主張ニ関スル情報報……………三五
告ノ件

一 三八 三月二十八日 (発)三〇 在中国小幡公使ヨリ 中国国务会議ニ於ケル二十一箇条条
約ニ関スル第二回照会案審議ノ模様……………三六
報告ノ件

付 記

「東方通信」ニヨル中国参議院ニ於ケル二十一
箇条問題ニ関スル質疑応答ノ模様……………三六

三 二八九 三月二十八日 (発)一九 在香港高橋総領事ヨリ 香港ニ於ケル日貨排斥ニ関スル新聞
論評ニ付報告ノ件……………三三八

三 二九〇 三月二十八日 (発)二八 在汕頭打田領事ヨリ 二十一箇条問題ニ関スル商業学校学
生会ノ反日伝單ニ付キ報告ノ件……………二三九

三 二一〇 三月二十九日 (発)八五 在上海船津総領事ヨリ 日貨排斥運動ノ継続予想並ビニ之カ
緩和策ヲ講スルノ要アル旨申進ノ件……………一七六

三 二九一 三月三十一日 公七五 在厦門河野領事代理ヨリ 厦門ニ於ケル排日情況ニ関シ申進ノ
件……………二三九

四 月

三 二二一 四月三日 (発)八八 在上海船津総領事ヨリ 日貨排斥運動ノ情況ニ関シ報告ノ件……………一七七
内田外務大臣宛 (電報)

三 二九二 四月三日 (発)六四 在広東藤田総領事ヨリ 旅大回収運動ノ広東学生団代表ニ対
スル孫文ノ訓示ニ関シ報告ノ件……………二四〇

三 一七二 四月四日 (発)二四 在濟南藤井総領事代理ヨリ 濟南ニ於ケル旅大回収、日貨排斥ニ
関スル国民大会ニ付報告ノ件……………一四四

三 一七三 四月四日 (発)三 在張家口荒井領事ヨリ 張家口ニ於ケル二十一箇条問題ニ関
スル学生並ビニ商務總會ノ動向ニ付
申進ノ件……………一四五

八 四七〇 四月四日 朱特使来談要領 日本ノ对中国文化事業ニ関シ中国側
ノ希望陳述ノ件……………四三五

三 二二二 四月十日 (発)三〇 在宜昌荒領事館事務代理ヨリ 武漢方面ノ学生ノ煽動ニヨリ宜昌一
般市民ノ排日感情ハ漸次高潮ノ兆ア
ル旨報告ノ件……………一七七

四 三四八 四月十三日 機密五八 在青島森森總領事ヨリ 青島ニ於ケル邦人ノ兵器密売買ニ関
シ報告ノ件……………二七九

三 二九三 四月十四日 (発)三三 在汕頭打田領事ヨリ 二十一箇条廃止等要求ノ学生ノ示威
行進ニ関シ報告ノ件……………二四一

四 三四九 四月十四日 亜一機密 内田外務大臣ヨリ 張作霖ノ派遣員日本ヨリ武器購入説
ニ関シ内務省ヨリ回答越ノ件……………二八〇
在中国小幡公使宛

付 属 書

四月九日付内務省警保局長ヨリ外務省亜細亞局
長宛来信写警発乙第七五号ノ内……………二八一
張作霖派遣員ノ武器購入説ニ関シ取調方ノ件

三 一七四 四月十六日 (発)二九 在青島森森總領事ヨリ 青島ニ於ケル二十一箇条条約取消ニ
関スル示威行列ノ中止ニ付報告ノ件……………一四六

三 一五七 四月十九日 (発)七二 在奉天赤塚總領事ヨリ 日貨排斥運動ノ為婦国セル留日中国
学生ノ再渡日取締り方ニ付申進ノ件……………一二三
内田外務大臣宛 (電報)

三	二九四	四月十九日	(発)七六	在広東藤田総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	戦時戒厳令施行ニヨル排日運動ノ鎮 静化ニ付申進ノ件	二四一
六	四五三	四月十九日		白岩東亜興業常務取締役ヨリ 芳沢亜細亜局長宛	南潯鉄路公司ノ営業近況並ビニ保息 取立ニ関シ報告ノ件	三九七

付属書一 南潯鉄道最近営業状況概要(大正十二年四月)……三九七

二				大正十一年十二月七日付橋東亜興業会社代表 ヨリ蔡南潯鉄路総理宛書信訳文	……三九九
				保息收入ノ確保方ニ関スル件	……三九九

三				民国十一年十二月二十七日付田江西省財政庁 長ヨリ南潯鉄路公司宛公函訳文	……四〇〇
				保息金徴収並ビニ交付方ニ付通告ノ件	……四〇〇

三	二一三	四月二十日	(発)三四	在宜昌荒領事館事務代理ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	外交後援会ノ開設ニヨリ宜昌ノ排日 情勢頓ニ悪化ノ風アル旨報告ノ件	……一七八
三	二七六	四月二十三日	機密信二	在長沙田中領事ヨリ 内田外務大臣宛	湖南省ニ於ケル旅大回収運動状況ニ 関シ報告ノ件	……二二六
四	三五〇	四月二十三日	亜一機合 一〇五	内田外務大臣ヨリ 在滿各領事(分館ヲ除ク)宛	中国ニ対スル武器密輸入取締勵行方 訓令ノ件	……二八二
三	二一四	四月二十五日	(発)五六	在漢口林総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	排日運動ノ活潑化及ビ漢口商總會内 ニ武漢国民外交後援会設置ノ件	……一七八
八	四七一	四月二十七日	外秘二八 四八	井上大阪府知事ヨリ 内田外務大臣他宛	对中国文化事業問題特使朱念祖ノ来 阪ニ付報告ノ件	……四三七
三	二九五	四月二十八日	(発)三一	在福州中野総領事代理ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	福州ニ於ケル旅大回収ニ関スル国民 大会ノ決議並ビニ排日情況ニ関シ報 告ノ件	……二四一

五 月

三	二一五	五月一日	(発)六〇	在漢口林総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	漢口商務總會ニ於ケル日貨排斥ニ関 スル規定ノ実施通告ニ関スル件	……一七八
一	六五三	五月一日	(着)四〇 八	在中国吉田臨時代理公使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	各公使ノ曹錕トノ会見及ビ其ノ言動 ニ関シ報告ノ件	……六三四
七	四六二	五月四日	機密四二 三	在中国吉田臨時代理公使ヨリ 内田外務大臣宛	外交部ヨリ鄭洮間鉄道敷設工事暫停 方ニ関シ照会越ノ件	……四一四

付属書一 沈外交総長代理ヨリ吉田臨時代理公使宛照会
正字第一〇〇号……四一四

二				交通部ヨリ川村滿鉄社長宛照会写 鄭洮間鉄道敷設工事ハ交通部ノ許可ヲ經ザレバ着 手シ得ザル旨照会ノ件	……四一五
---	--	--	--	---	-------

三	二一六	五月六日	(発)一六	在九江江戶領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	武寧県ニ於ケル邦人ノ被害ニ付同県 知事ヨリ回電ノ件	……一七九
三	二七七	五月七日	(発)二四	在長沙田中領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	排日遊行団ノ一部ノ領事館内ニ於ケ ル暴行ニ付報告ノ件	……二二九
三	二九六	五月七日	(発)八七	在広東藤田総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	国恥記念日ニ於ケル学生ノ示威運動 並ビニ新聞論調報告ノ件	……二四二

三	一五八	五月八日	(着)四八	在吉林深沢総領事代理ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	吉林ニ於ケル国恥記念日ノ情況ニ付 報告ノ件	一二四
三	一七五	五月八日	(発)三三	在濟南藤井総領事代理ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	濟南ノ国辱記念日ニ於ケル市民大会 ニ付報告ノ件	一四六
三	二七八	五月八日	(発)二五	在長沙田中領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	長沙領事館ノ遊行団侵入事件ニ関シ 楊交涉司長トノ会谈並ビニ其ノ解決 案ニ付本省ノ意見回電方稟請ノ件	二三〇
三	二七九	五月八日	(発)二六	在長沙田中領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	遊行団ノ領事館内暴行ノ真相ニ関シ 申進ノ件	二三〇
三	二八〇	五月八日	(発)二七	在長沙田中領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	排日運動ノ日本商品ニ及ボス影響ニ 関シ申進ノ件	二三一
九	四七八	五月八日	(着)四二 九	在中国吉田臨時代理公使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	津浦線臨城駅付近ニ於ケル急行列車 ノ脱線及ビ馬賊ニヨル外国人乗客ノ 拉致等報告ノ件	四六二
三	一七六	五月九日	(着)四三 四	在中国吉田臨時代理公使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	北京ニ於ケル学生団排日運動情況ニ 関シ報告ノ件	一四七
三	二一七	五月九日	(発)一二 〇	在上海船津総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	旅大回收運動ニ関シ臨城事件發生下 ノ排日団体ノ動靜報告ノ件	一七九
三	二一八	五月九日	(発)六一	在漢口林総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	漢口錢業公会及ビ綿糸業者ノ日本商 人トノ取引キ拒絶決議ニ関スル件	一八〇
三	二一九	五月九日	(発)六二	在漢口林総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	国辱記念日ニ於ケル示威行進ニ付報 告ノ件	一八〇
三	二九七	五月九日	(発)二八	在杭州清野領事代理ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	杭州ニ於ケル日貨排斥ニ関スル示威 行進ニ付報告ノ件	二四二
九	四七九	五月九日	(発)三五	在濟南藤井総領事代理ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	土匪襲撃事件ニ付キ米國領事ヨリ聞 知ノ狀況申進ノ件	四六二
三	一五九	五月十日	本機密二 三	在齊々哈爾山崎領事ヨリ 内田外務大臣宛	チチハル出身ノ留日学生ノ排日文書 送付ニ関スル件	一二四
三	二二〇	五月十日	(発)合八 三	内田外務大臣ヨリ 在漢口、福州、張家口各領事宛 (電報)	日貨排斥運動緩和方ニ関スル方針ニ 付訓令ノ件	一八一
三	二二一	五月十日	(発)九	在蘇州藤村領事代理ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	蘇州ニ於ケル国恥記念日ノ遊行狀況 等報告ノ件	一八二
三	二九八	五月十日	(発)三三	在福州中野総領事代理ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	福州ニ於ケル旅大回收ニ関スル示威 行動ニ付報告ノ件	二四三
九	四八〇	五月十日	(着)四三 九	在中国吉田臨時代理公使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	臨城土匪事件ニ関シ外交団會議開催 ノ件	四六三
九	四八一	五月十日	(発)七九	在天津吉田総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	遭難外人ノ到着並ビニ米英ノ对中国 態度ノ硬化ニ付申進ノ件	四六三
九	四八二	五月十日	(発)三〇	在南京林出領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	拉致サレタル外人、中国人ノ救出ニ 関スル土匪トノ交渉ニ付齊督軍ノ内 話報告ノ件	四六四
三	一七七	五月十一日	(着)四四 四	在中国吉田臨時代理公使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	北京ノ馮玉祥軍隊ノ排日示威行進等 ニ関シ外交総長代理ニ注意喚起ノ件	一四七
三	一七八	五月十一日	(発)一四	在芝罘内山領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	芝罘ノ國民連合会ノ二十一箇条条約 取消ニ関スル決議ニ付報告ノ件	一四八

三	二二二	五月十一日	(発)一二	在沙市長岡領事館事務代理ヨリ 内田外務大臣宛 (電報)	沙市ニ於ケル大元丸ニ対スル中国人ノ暴行ニ付報告ノ件	一八二
九	四八三	五月十一日	(発)二九 二	内田外務大臣ヨリ 在中国吉田臨時代理公使宛 (電報)	臨城事件ニ対スル關係列国及ビ中国側ノ態度注視方並ビニ措置振りニ付訓令ノ件	四六五
三	二八一	五月十二日	(発)一三	内田外務大臣ヨリ 在長沙田中領事宛 (電報)	遊行団ノ領事館侵入事件処理ニ関シ回訓ノ件	二三一
三	二九九	五月十二日	(発)三〇	在杭州清野領事代理ヨリ 内田外務大臣宛 (電報)	排日運動ニヨル日貨広告破壊ニ対スル中国側ノ陳謝ニ関スル件	二四三
三	三〇〇	五月十二日	(発)三一	在杭州清野領事代理ヨリ 内田外務大臣宛 (電報)	本邦品ノ広告破壊ニ関シ中国側ニ警告方等申進ノ件	二四四
三	二二三	五月十三日	(発)六三	在漢口林総領事ヨリ 内田外務大臣宛 (電報)	蕭湖北督軍ニ対シ長江上流地域ノ排日取締り方申入レノ件	一八二
九	四八四	五月十三日	(着)四四 九	在中国吉田臨時代理公使ヨリ 内田外務大臣宛 (電報)	津浦線事件ニ関スル外交団會議ニ付報告ノ件	四六五
九	四八五	五月十四日	(着)四五 三	在中国吉田臨時代理公使ヨリ 内田外務大臣宛 (電報)	各国警乗兵ニヨル津浦線ノ警備ニ関シ仏国公使ノ内話報告ノ件	四六六
三	一七九	五月十五日	通商機合 一二五	内田外務大臣ヨリ 在中国各領事館宛	日貨排斥運動緩和方ニ関スル方針ニ付訓令ノ件	一四八

付 記

五月十二日付田中外務次官ヨリ一道三府四十三
 号 県知事、拓殖局事務長官宛通商機密合第三五二
 日貨排斥ニ関シ在留中国人利用方ノ件

三	二二四	五月十五日	機密三三	在漢口林総領事ヨリ 内田外務大臣宛	武漢地方ニ於ケル五九記念日前後ノ排日情況報告ノ件	一八三
九	四八六	五月十五日	(発)三〇 一	内田外務大臣ヨリ 在中国吉田臨時代理公使宛 (電報)	新聞ノ誣報ニ関シ適宜措置方訓令ノ件	四六六
三	一六〇	五月十六日	機密公二 〇	在赤峰北村領事館事務代理ヨリ 内田外務大臣宛	赤峰ニ於ケル日貨排斥運動ニ関シ報告ノ件	一二五
三	三〇一	五月十六日	機密二六	在杭州清野領事代理ヨリ 内田外務大臣宛	杭州ニ於ケル日本品広告破壊ニ関シ報告並ビニ解決方請訓ノ件	二四四
九	四八七	五月十六日	(着)四五 八	在中国吉田臨時代理公使ヨリ 内田外務大臣宛 (電報)	津浦線ノ警備ニ関スル外交団會議ニ付報告ノ件	四六七
三	二二五	五月十九日	(発)四三	在宜昌荒領事館事務代理ヨリ 内田外務大臣宛 (電報)	宜昌ノ排日行動ハ中国官憲ノ取締リニヨリ漸次緩和ニ向イツツアル旨報告ノ件	一八七
九	四八八	五月十九日	(発)支三 十八	林在中国日本公使館付武官ヨリ 武藤参謀次長宛 (電報)	津浦線警備ニ関スル河本中佐視察報告ノ件	四六八
九	四八九	五月十九日	(発)軍務 三六	畑軍務局長ヨリ 林在中国公使館付武官宛 (電報)	臨城事件ニ関スル陸軍ノ対処方針ニ付通報ノ件	四六九
九	四九〇	五月十九日	(発)三九	在南京林出領事ヨリ 内田外務大臣宛 (電報)	津浦事件処理策ニ関シ英人税関長内話報告ノ件	四六九
九	四九一	五月二十日	(発)三七	在濟南藤井総領事代理ヨリ 内田外務大臣宛 (電報)	松村書記生ノ臨城事件調査報告書ニ関スル件	四六九

三	二八二	五月二十一日	公信六九	在長沙田中領事ヨリ 内田外務大臣宛	排日運動ノ邦商ニ及ボス影響ニ付調 査報告ノ件	二二二
三	二八三	五月二十二日	(発)二八	在長沙田中領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	湖南省当局ニ対シ排日取締リニ関シ 申入ノ件	二三五
九	四九二	五月二十三日	(着)五一	在シアトル齋藤領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	ペイヤー下院議員等ノ臨城事件ニ関 スル日本ノ態度称揚振リニ付報告ノ 件	四七〇
九	四九三	五月二十三日	機密四六 七	在中国吉田臨時代理公使ヨリ 内田外務大臣宛	臨城事件ノ遭難外人救出ニ関スル外 交団ノ動静報告ノ件	四七一
三	三〇二	五月二十四日	(発)三八	在福州中野總領事代理ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	学生団ノ排日暴行鎮静化ノ事情ニ関 シ申進ノ件	二四八
九	四九四	五月二十四日	(発)三三 四	内田外務大臣ヨリ 在中国吉田臨時代理公使宛 (電報)	臨城事件ノ善後措置ニ関シ訓令ノ件	四七二
三	三〇三	五月二十五日	(発)二二	在廈門河野領事代理ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	排日運動悪化ヲ慮リ在留邦人ニ対シ 自重方勧告ノ件	二四九
九	四九五	五月二十五日	(着)四八 〇	在中国吉田臨時代理公使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	外人救出ニ関スル外交団會議ニ於ケ ル各国公使ノ発言等報告ノ件	四七四
九	四九六	五月二十六日	(発)四八 四	在中国吉田臨時代理公使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	外人救出ノ為ノ措置ニ付沈外交總長 代理申述ノ件	四七五
九	四九七	五月二十七日	(着)四九 二	在中国吉田臨時代理公使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	中国政府ノ対土匪方針並ビニ臨城派 遣ノ同政府外交部員ノ復命書ニ付報 告ノ件	四七六
九	四九八	五月二十八日	(着)一四 三	在上海船津總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	土匪事件ニ関シ我方ノ執ルヘキ態 度ニ付請訓ノ件	四七六
九	四九九	五月二十八日	(着)四九 四	在中国吉田臨時代理公使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	臨城ノ土匪対策ニ関シ米国公使トノ 談話報告ノ件	四七七
三	三〇四	五月二十九日	(発)八	内田外務大臣ヨリ 在杭州清野領事代理宛(電報)	杭州ニ於ケル本邦商品広告ノ破壊事 件ニ対スル我方ノ解決方針ニ付訓令 ノ件	二四九
三	三〇五	五月二十九日	(発)一一 一	在広東天羽總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	学生団ヲ中心トスル広東ノ排日貨運 動ノ動向ニ付申進ノ件	二五〇
三	三〇六	五月二十九日	(発)三九	在福州中野總領事代理ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	福州ニ於ケル排日貨情況ニ関シ申進 ノ件	二五一
三	一八〇	五月三十日	(着)四九 八	在中国吉田臨時代理公使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	排日問題対処方針ニ関シ申進ノ件	一五一
九	五〇〇	五月三十日	(発)八三	内田外務大臣ヨリ 在上海船津總領事宛(電報)	土匪事件ニ関シ我方ノ執ルベキ態 度ニ付訓令ノ件	四七八
五	三九三	五月三十一日	(発)五〇 四	在中国吉田臨時代理公使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	中国海軍部ヨリ三井ニ対シ五日以内 ニ無線竣工期日確答方申出ニ対スル 回答振リニ付請訓ノ件	三一八

六 月

二	三九	六月一日	(発)三一	在長沙田中領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	我ガ伏見艦水兵ト中国群衆トノ衝突 ニ関シ報告ノ件	三九
---	----	------	-------	--------------------------	-----------------------------	----

三	一八一	六月一日	(着)五〇	在中國吉田臨時代理公使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	排日嚴重取締り方沈外交次長ニ申入 レノ件	一五二
三	二二六	六月一日	(発)二三	在九江江戶領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	排日風潮激烈トナリタル場合ノ邦人 保護策ニ関シ申進ノ件	一八八
九	五〇一	六月一日	(着)九九	在天津吉田總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	臨城事件ノ官匪交渉ニ関シ王省長ノ 談話報告ノ件	四七九
二	四〇	六月二日	(着)	小林第一遣外艦隊司令官ヨリ 財部海軍大臣山下軍令部長宛 (電報)	長沙事件ニ関シ伏見艦長報告ノ件	四〇
二	四一	六月二日	(発)七二	在漢口林總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	長沙ノ排日運動惡化シ在留邦人ノ生 命財産ニ危険ノ虞アリ至急軍艦増派 方要請ノ件	四〇
二	四二	六月二日	(発)七三	在漢口林總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	長沙在留邦人保護ノ為軍艦安宅ノ派 遣ニ関シ報告ノ件	四一
二	四三	六月二日	(発)三二	在長沙田中領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	長沙ノ事態險惡トナリ邦人ヲ領事館 又ハ商船ニ一時引揚方考慮中ノ旨報 告ノ件	四一
二	四四	六月二日	(発)五一 〇	在中國吉田臨時代理公使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	長沙事件ニ関シ沈外交次長ニ対シ邦 人保護措置方要請ノ件	四一
二	四五	六月二日	(発)三四	在長沙田中領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	中国側ノ要請ニ從ヒ中国側ニ邦人保 護ヲ一任シ伏見艦ヲ出港セシムル方 得策ニ非ザルカ請訓ノ件	四一
五	三九四	六月二日	(発)三五 九	内田外務大臣ヨリ 在中國吉田臨時代理公使宛 (電報)	三井ノ中国無線電信竣工ハ七月末ノ 予定ナル旨佐伯技師ト打合セノ上中 国側ニ言明方訓令ノ件	三二八

付記 大正十二年六月外務省亜細亞局作成「支那無線
電信問題概要」 三一九

二	四六	六月三日	(発)七四	在漢口林總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	長沙ノ排日形勢險惡ニ付本邦婦女子 ヲ一時漢口ニ引揚ゲシムルコトアル ベキ旨電報ノ件	四二
二	四七	六月三日	(発)三五	在長沙田中領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	伏見艦ノ出港及ビ中国側ノ警備徹底 シ長沙市内急速ニ平穩化セル旨報告 ノ件	四二
二	四八	六月三日	(発)三六	在長沙田中領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	排日貨運動露骨化シ邦人居住ノ不安 増大ニ関シ報告ノ件	四三
二	四九	六月三日	(発)五一 一	在中國吉田臨時代理公使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	伏見ノ出港ハ見合セ湖南当局ニ対シ 邦人保護要求方電報ノ件	四三
二	五〇	六月三日	(発)三八	在長沙田中領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	安宅艦ノ長沙入港ニアタリ交渉司長 ヨリ申越ノ次第アリ特ニ注意方小林 司令官ニ電報ノ件	四四
二	五一	六月四日	(発)七五	在漢口林總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	伏見艦ノ長沙引揚ゲニ関スル小林司 令官ノ意見報告ノ件	四五
二	五二	六月四日	(発)一六	内田外務大臣ヨリ 在長沙田中領事宛(電報)	伏見艦陸戰隊長沙上陸ノ事情及ビ発 砲ノ情況等詳細取調結果電報方訓令 ノ件	四五
二	五三	六月四日	機密四五	在漢口林總領事ヨリ 内田外務大臣宛	長沙事件ニ関スル丸山伏見艦長ヨリ 小林司令官宛報告書写差進ノ件	四五

付屬書 六月一日付丸山伏見艦長ヨリ小林第一遣外艦隊
司令官宛右報告書写 四六

三	三〇七	六月 四日	(発)四〇	在杭州清野領事代理ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	盧浙江督軍ノ排日運動ニ対スル態度……………二五一 ニ付報告ノ件
二	五四	六月 五日	(着)五一 五	在中國吉田臨時代理公使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	中国側ノ伏見艦撤退要求ニ対スル我 方ノ応答振ニ関シ報告ノ件……………四七
二	五五	六月 五日	(発)七七	在漢口林総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	伏見陸戦隊ノ行動ハ正当防衛ニシテ 湖南当局ノ要求ハ容ルベカラザル旨……………四八 稟申ノ件
二	五六	六月 五日	(発)八三	在漢口林総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	長沙事件ノ漢口ヘノ影響ニ付報告ノ 件……………四九
二	五七	六月 五日	(発)五四	在蕪湖田中事務代理ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	長沙事件ノ蕪湖ノ排日運動ニ対スル 影響ニ関シ報告ノ件……………四九
二	五八	六月 五日	機密四六	在漢口林総領事ヨリ 内田外務大臣宛	長沙事件ニ関スル日清汽船武陵丸船 長代理ヨリ同社監督宛報告書写送付 ノ件……………四九

付屬書 右報告書写……………五〇

三	二二七	六月 五日	(発)七六	在漢口林総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	排日取締方申入レニ対スル蕭湖北督 軍ノ回答振等ニ関シ申進ノ件……………一八八
三	二二八	六月 五日	(発)八〇	在漢口林総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	蕭督軍ノ排日取締ニ関スル各界代表 者ヘノ訓諭ニ付報告ノ件……………一八九
五	三九五	六月 五日	(発)二九 五	内田外務大臣ヨリ 在米國埴原大使宛(電報)	米國ヲシテ中国無線電信ノ関係国合 同計画ニ賛同セシムル様國務長官ニ……………三二四 申入方訓令ノ件
六	四五四	六月 五日	(発)二六	在九江江戶領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	南潯鐵路公司後任總理ノ選挙ニ関ス ル件……………四〇〇

九	五〇二	六月 五日	(発)四一	在濟南藤井総領事代理ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	臨城事件ノ拉致外人釈放ニ関スル聴 込ミニ付報告ノ件……………四七九
二	五九	六月 六日	(発)八五	在漢口林総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	伏見艦陸戦隊ノ中国人殺傷ニ関シ湖 南省長ヨリ要求公文提出ノ件……………五二
二	六〇	六月 六日	(発)八七	在漢口林総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	長沙在留邦人日清汽船沅江丸及ビ領 事館ニ避難完了ノ件……………五三
二	六一	六月 六日	(発)九一	在漢口林総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	安宅艦ノ入港ニヨル長沙ノ情勢緊迫 並ビニ在留邦人ノ保護ニ関スル件……………五三
二	六二	六月 六日	(発)	小林第一遣外艦隊司令官ヨリ 財部海軍大臣宛(電報)	長沙状況ニ関シ安宅艦長報告ノ件……………五四
二	六三	六月 六日	外發字一 〇六	在本邦張中国代理公使ヨリ 内田外務大臣宛	伏見艦水兵ノ中国人殺傷ニ付抗議及 ビ日本軍艦ノ長沙撤退要請ノ件……………五四
三	一八二	六月 六日	(発)三七 六	在青島森総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	中国学生ニヨル爾強奪事件ニ付省長 宛嚴重交渉方措置振リ申進ノ件……………一五二
三	一八三	六月 六日	(発)三七	在青島森総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	青島学生団ノ糸廠分店ノ爾買付妨害 等ニ関シ報告ノ件……………一五三
三	二二九	六月 六日	(発)八九	在漢口林総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	排日取締リニ関スル日本商業會議所 ノ陳情書ニ付報告ノ件……………一九〇
五	三九六	六月 六日	(発)一五 四	内田外務大臣ヨリ 在英國林大使宛(電報)	英國ヲシテ「フエデラル」無線電信 問題ニ関シ中国政府ヘ強硬申入レ実 施慾添ノ件……………三二五
五	三九七	六月 六日	(発)二九 七	内田外務大臣ヨリ 在米國埴原大使宛(電報)	中国無線電信ニ関スル四國専門家意 見書ニ対スル我方態度ニ関スル件……………三二六

九	五〇三	六月 六日	(発)天電 十三 鈴木支那駐屯軍司令官ヨリ 武藤参謀次長宛(電報)	張莊ニ出張ノ列国武官団ノ決議要旨 等報告ノ件	四八〇
二	六四	六月 七日	(発)合一 〇一 内田外務大臣ヨリ 在中国吉田臨時代理公使、在 漢口林総領事宛(電報)	長江筋警備ノ為驅逐艦四隻派遣ノ件	五六
二	六五	六月 七日	(発)一遣 一番 小林第一遣外艦隊司令官ヨリ 財部海軍大臣、山下軍令部長 宛(電報)	長沙ノ情況報告ノ件	五六
二	六六	六月 七日	(着)五一 八 在中国吉田臨時代理公使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	中国外交総長代理ヨリ長沙事件ニ付 抗議シ且伏見艦ヲ長沙ヨリ撤退方申 越シノ件	五七
二	六七	六月 七日	(発)三七 七 内田外務大臣ヨリ 在中国吉田臨時代理公使宛 (電報)	排日ノ事態重大ナルヲ指摘シ之ガ取 締リニ付有効ナル措置ヲ執ル様外交 部当局ニ嚴重申入方訓令ノ件	五八
二	六八	六月 七日	外癸字一 一一 在本邦張中国代理公使ヨリ 内田外務大臣宛	長沙事件ニ関シ外交部ノ訓令ニ基ツ キ日本政府ニ湖南省長提出ノ各条件 ノ承諾及ビ安宅艦ノ即刻撤退ヲ要求 ノ件	五九
二	六九	六月 七日	官房機密 八二四 岡田海軍次官ヨリ 田中外務次官宛	在留邦人保護ノ目的ヲ以テ驅逐隊ノ 揚子江方面出動ニ関シ通牒ノ件	六一
二	七〇	六月 七日	公三二三 在中国吉田臨時代理公使ヨリ 内田外務大臣宛	長沙ノ事態急迫ニ付本邦人ニ対スル 至急有効ナル保護措置方ニ関シ中国 側へ申入レノ件	六一
			付属書 六月二日付在北京日本公使館ヨリ中国外交部宛 第一三六号覚書写		六二
二	七一	六月 七日	公三二四 在中国吉田臨時代理公使ヨリ 内田外務大臣宛	長沙ノ險惡ナル排日状勢及ビ伏見艦 水兵発砲ノ経緯ニ付外交部宛説示ノ 覚書写送付ノ件	六二
			付属書 六月四日付在中国日本公使館ヨリ外交部宛第一 三七号覚書写		六三
二	七二	六月 七日	公三二五 在中国吉田臨時代理公使ヨリ 内田外務大臣宛	伏見艦水兵発砲事件ニ関スル中国側 抗議文写送付ノ件	六四
			付属書 六月五日付沈外交総長代理ヨリ吉田臨時代理公 使宛照会鵝字第一三三号写 伏見艦水兵発砲事件ニ関シ抗議ノ件		六四
二	七三	六月 七日	機密五二 二 在中国吉田臨時代理公使ヨリ 内田外務大臣宛	長沙事件ニ関シ外交部ヨリ抗議及ビ 条件提出ノ件	六五
			付属書 六月六日付沈外交総長代理ヨリ吉田臨時代理公 使宛照会鵝字第一三七号写 右同伴		六六
三	一八四	六月 七日	(発)四二 二 在濟南藤井総領事代理ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	中国学生ノ藹強奪ニ対スル山東省当 局ノ善後処置ニ関シ申進ノ件	一五四
三	一八五	六月 七日	(発)三七 九 在青島森総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	学生団ノ藹没収事件ニ対スル山東省 益都県当局ノ措置振り報告ノ件	一五四
三	二三〇	六月 七日	(発)九五 二 在漢口林総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	邦人引揚ニ便スルタメ常德向ケ湘江 丸ノ再度出航事情ニ付申進ノ件	一九〇
二	七四	六月 八日	(発)九七 二 在漢口林総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	軍艦伏見ノ出港ニ関シ中国側ニ通知 済ノ旨長沙領事ヨリ報告ノ件	六七

二 七五 六月 八日 (発) 九八 在漢口林総領事ヨリ
内田外務大臣宛 (電報) 六七

二 七六 六月 八日 (着) 五二 在中国吉田臨時代理公使ヨリ
内田外務大臣宛 (電報) 六八

二 七七 六月 八日 (発) 一〇 在漢口林総領事ヨリ
内田外務大臣宛 (電報) 六八

二 七八 六月 八日 (発) 一〇 在漢口林総領事ヨリ
内田外務大臣宛 (電報) 六九

三 二三一 六月 八日 (発) 一五 在上海船津総領事ヨリ
内田外務大臣宛 (電報) 一九一

三 二三二 六月 八日 (発) 一七 在沙市長岡領事館事務代理ヨリ
内田外務大臣宛 (電報) 一九一

三 二八四 六月 八日 竹内日清汽船株式会社社長ヨリ
内田外務大臣宛 二三五

二 七九 六月 九日 (発) 四六 内田外務大臣ヨリ
在漢口林総領事宛 (電報) 七〇

付 記 長沙領事館管内本邦人口数……………七二

二 八〇 六月 九日 (発) 一〇 在漢口林総領事ヨリ
内田外務大臣宛 (電報) 七一

二 八一 六月 九日 (発) 八八 内田外務大臣ヨリ
在上海船津総領事宛 (電報) 七一

三 二三三 六月 九日 (発) 二三 在重慶貴布根領事代理ヨリ
内田外務大臣宛 (電報) 一九二

九 五〇四 六月 九日 (着) 五二 在中国吉田臨時代理公使ヨリ
内田外務大臣宛 (電報) 四八〇

一一 六五四 六月 九日 (発) 一〇 在天津吉田総領事ヨリ
内田外務大臣宛 (電報) 六三五

二 八二 六月 十日 (着) 五二 在中国吉田臨時代理公使ヨリ
内田外務大臣宛 (電報) 七二

一一 六五五 六月 十日 (着) 五二 在中国吉田臨時代理公使ヨリ
内田外務大臣宛 (電報) 六三五

一一 六五六 六月 十日 (着) 五二 在中国吉田臨時代理公使ヨリ
内田外務大臣宛 (電報) 六三七

二 八三 六月 十一日 (発) 一〇 在漢口林総領事ヨリ
内田外務大臣宛 (電報) 七二

二 八四 六月 十一日 (着) 五二 在中国吉田臨時代理公使ヨリ
内田外務大臣宛 (電報) 七四

三 二三四 六月 十一日 (発) 一八 在蘇州藤村領事代理ヨリ
内田外務大臣宛 (電報) 一九二

三	二三五	六月十一日	(発)五〇	在宜昌荒領事館事務代理ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	宜昌ノ排日運動情況ニ関シ報告ノ件……………一九三
三	二三六	六月十一日	(発)二四	在重慶貴布根領事代理ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	万県上流ニテ坐礁セル宜昌丸救助作 業ニ対スル中国学生ノ妨害行動ニ付 報告ノ件……………一九三
二	八五	六月十二日	(発)一〇 八	在漢口林総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	湖南省長長沙領事館ヲ来訪シ伏見艦 ノ出港ニ関シ懇請ノ件……………七四
三	一八六	六月十二日	(発)五三 〇	在中国吉田臨時代理公使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	排日取締ニハ曹錕、吳佩孚ヲシテソ ノ勢力下ノ督軍等ニ取締リヲ励行セ シムル必要アル旨稟申ノ件……………一五五
三	一八七	六月十二日	(発)四五	在濟南藤井総領事代理ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	排日貨運動ノ取締方申入レニ対スル 山東省当局ノ処置振リニ関シ申進ノ 件……………一五五
三	二三七	六月十二日	(発)一五 七	在上海船津総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	排日運動長期化ノ虞アルニ付徹底の 対策ヲ講ズルノ要アル旨申進ノ件……………一九四
九	五〇五	六月十二日	(着)三九 二	在英國林大使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	臨城事件ニ関連シ中国鉄道其ノ他重 要事業ノ列強管理案提唱ノ際ニ於ケ ル我国ノ措置振リニ付意見開陳ノ件……………四八〇
二	八六	六月十三日	(着)五三 二	在中国吉田臨時代理公使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	長沙米國領事ノ排日の演説ガ長沙事 件ノ一原因ナリトスル英國公使ノ内 話報告ノ件……………七六
二	八七	六月十三日	(発)一〇 九	在漢口林総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	長沙在留邦人ノ復歸ノタメ湖南省長 ニ対シ排日取締リ五ヶ条ノ断行ニ関 シ要求ノ件……………七六
二	八八	六月十三日	(発)五三 六	在中国吉田臨時代理公使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	外交部ヨリ湖南ノ秩序安靜シタルニ 付即刻日本軍艦撤退方ニ付日本政府 ニ電請方申越シノ件……………七七
二	八九	六月十三日	(発)五三 七	在中国吉田臨時代理公使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	伏見艦ノ長沙出港ヲ然ルベシト思考 スル旨稟申ノ件……………七八
三	二三八	六月十三日	(発)一一 〇	在漢口林総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	排日取締リ申入レニ対スル湖北省当 局ノ反応振リ並ビニ在留邦人ノ強硬 対策要望ニ関シ申進ノ件……………一九五
五	三九八	六月十三日	(着)五三 三	在中国吉田臨時代理公使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	三井ヨリ中国海軍部へ中国無線電信 七月末日竣工ノ旨回答セルガ海軍部 ヨリ七月十五日迄ニ竣工方希望越シ ノ件……………三二七
八	四七二	六月十三日	三八五	内田外務大臣ヨリ 在中国吉田臨時代理公使宛 (電報)	教育視察員朱念祖陳延齡歸國ノ件……………四三八
九	五〇六	六月十三日	(着)三九 六	在英國林大使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	付 記 四月二十日付朱念祖、陳延齡復命書……………四三九
九	五〇七	六月十三日	(発)四六	在濟南藤井総領事代理ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	外國管理ノ鉄道警察隊設置ニ関シ英 国外務次官ノ国会答弁報告ノ件……………四八一
一一	六五七	六月十三日	(発)五三 五	在中国吉田臨時代理公使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	臨城事件ニ関スル全抑留外人釈放ノ 件……………四八二
一一	六五八	六月十三日	(発)一〇 七	在天津吉田総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	黎總統ニ対スル天津派ノ圧迫ニ関シ 報告ノ件……………六三七
				黎總統ノ退位ヲメグル天津派保定派 等ノ動靜ニ関スル件……………六三八	

二	六五九	六月十三日	(発)一〇	在天津吉田総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	黎大總統ノ天津到着及ビ王省長等ト ノ車中会談ニ関スル情報ノ件……………六三八
二	九〇	六月十四日	(発)一一 三	在漢口林総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	中国側ノ伏見艦出港方申出ハ断然峻 拒スルヲ得策ト思料スル旨意見開陳……………七八
三	二三九	六月十四日	(発)二八	在九江江戶領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	長沙、武穴ノ排日運動ノ影響九江ニ 及ブ場合ノ対策ニ付中国官憲トノ会談 申進ノ件……………一九六
三	三〇八	六月十四日	(発)一二 七	在広東天羽総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	北海ニ於ケル邦船荷役拒否ニ対スル 広東官憲ノ措置振並ビニ排日学生団 ノ動向ニ関シ申進ノ件……………二五二
六	四五五	六月十四日	(発)二九	在九江江戶領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	南潯鐵路公司総理ヲ選挙スベキ同公 司株主総会ノ開会ガ無期延期トナリ タル件……………四〇一
九	五〇八	六月十四日	機密五三 七	在中国吉田臨時代理公使ヨリ 内田外務大臣宛	臨城事件善後措置ニ関スル第二回外 交団会議ニ付報告ノ件……………四八二
一一	六六〇	六月十四日	(発)一〇 九	在天津吉田総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	王省長ノ大總統印璽ノ引渡シ強制及 ビ黎派政客ノ動静ニ関シ報告ノ件……………六三九
一一	六六一	六月十四日	(発)一〇 一	在奉天赤塚総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	黎派ノ直隸派對抗策ニ関スル情報報 告ノ件……………六三九
一一	六六二	六月十四日	(発)坂電 一七六	在北京土肥原少佐ヨリ 武藤參謀次長宛(電報)	大總統印綬ノ國務院保管ニ関スル黎 元洪秘書談等報告ノ件……………六四〇
二	九一	六月十五日		在本邦張中国代理公使ヨリ 内田外務大臣宛	長沙碇泊中ノ日本軍艦ノ撤退方申出 ノ件……………七九

付 記
宛電報写

同日張中国代理公使持参ノ外交部発同代理公使
宛電報写……………七九

二	九二	六月十五日	(発)一一 四	在漢口林総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	長沙事件ニ関スル中国側ノ主張ニ対 シ我方ヨリ断然拒絶ノ回答發出方ニ 付長沙領事ヨリ稟申ノ件……………八〇
二	九三	六月十五日	(発)一一 九	在漢口林総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	交渉司長ヨリ伏見艦出港、本邦人復 婦方申出アリタルモ長沙領事之ヲ拒 絶ノ件……………八一
三	二四〇	六月十五日	(発)一一 五	在漢口林総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	漢口居留民大会ノ模様ニ関シ報告ノ 件……………一九六
三	二四一	六月十五日	(発)一一 八	在漢口林総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	河南省鄭州ニ於ケル排日情況並ビニ 在留邦人ヨリ保護方請願ニ関スル件 ……………一九七
五	三九九	六月十五日	(着)三七 二	在米國埴原大使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	中国無線電信ニ関シ日英仏三国合同 ニ米國モ参加スルコト妥当ナル旨米 国國務長官ニ申入レノ件……………三二七
九	五〇九	六月十五日	(着)五四 〇	在中国吉田臨時代理公使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	臨城事件ニ関スル保障要求条項ニ外 人鐵道管理ヲ插入方英國公使提議ノ 件……………四八五
一一	六六三	六月十五日	(着)五四 一	在中国吉田臨時代理公使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	大總統ノ辭職ニ関スル外務部代理部 長ノ公文ニ関スル件……………六四〇
一一	六六四	六月十五日	(発)一一 〇	在天津吉田総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	大總統印璽ノ授受ニ付報告ノ件……………六四一
二	九四	六月十六日	官房機密 八八四	岡田海軍次官ヨリ 田中外務次官宛	伏見艦ノ進退ニ関シ通牒ノ件……………八二

九	五一〇	六月十六日	(発)三九	内田外務大臣ヨリ 在中国吉田臨時代理公使宛 (電報)	英国公使提議ノ外国人鉄道管理ニ関 スル我方意向ノ件	四八五
一一	六六五	六月十六日	(着)五四 二	在中国吉田臨時代理公使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	黎總統ヨリ内閣及ビ国会宛辭職通電 ノ件	六四一
二	九五	六月十七日	(発)一二 一一	在漢口林總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	本邦人ノ復婦ニ関スル中国側ノ申出 ニ対スル我方方針ニ付長沙領事ヨリ 報告ノ件	八二
二	九六	六月十七日	(発)五二	内田外務大臣ヨリ 在漢口林總領事宛(電報)	在本邦中国代理公使、亜細亞局長ヲ 來訪シ日本軍艦ノ長沙撤退方ニ付申 出ノ件	八三
九	五一一	六月十七日	(着)五四 五	在中国吉田臨時代理公使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	中国鉄道ノ外人管理問題提議ノ際ノ 応答振りニ関スル件	四八六
一一	六六六	六月十七日	(発)一一 三	在天津吉田總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	黎元洪ノ北京退去事情並ビニ直隸派 ノ内訌ニ付報告ノ件	六四一
二	九七	六月十八日	(発)五九	在長沙田中領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	長沙事件ニ関シ我方ノ措置ヲ支持セ ル英国領事ノ談話報告ノ件	八四
二	九八	六月十八日	亜三普通 二〇	内田外務大臣ヨリ 在本邦張中国代理公使宛	長沙事件ニ関スル第一回中国側抗議 ニ対シ回答ノ件	八四
二	九九	六月十八日	亜三普通 二一	内田外務大臣ヨリ 在本邦張中国代理公使宛	長沙事件ニ関スル第二回中国側抗議 ニ対シ回答ノ件	八五
二	一〇〇	六月十八日	亜三機密 八一	内田外務大臣ヨリ 在中国吉田臨時代理公使宛	長沙事件ニ関スル中国側來照ニ対シ 回答方ノ件	八六
三	一八八	六月十八日	(発)三九 一	在青島森總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	河南省鄭州ニ於ケル排日学生ニヨル 桐材取扱本邦商人ノ被害ニ関シ申進 ノ件	一五六
五	四〇〇	六月十八日		在本邦英国臨時代理大使ヨリ 内田外務大臣宛	中国無線電信ニ関スルワシントン会 議米英仏日ノ電信専門家ノ報告ヲ日 本政府ハ承認スルヤ問合ノ件	三二九
九	五二二	六月十八日	(着)五四 七	在中国吉田臨時代理公使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	外交団委員會ニ於テ臨城事件ニ関シ 對中国制裁事項決定ノ件	四八六
二	一〇一	六月十九日	(着)五四 九	在中国吉田臨時代理公使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	在長沙米國領事ノ排日的演説ニ関シ 日本政府ハ米國政府ニ質問セリトノ 風説ニ付英国公使ト協議ノ件	八六
二	一〇二	六月十九日	(発)六一	在長沙田中領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	伏見艦撤退ニ関スル交渉司長ノ詰問 の申越ニ対シ我方ノ回答振申進ノ件	八七
二	一〇三	六月十九日	軍務機密 四二六	大角海軍省軍務局長ヨリ 芳沢亜細亞局長宛	長沙事件ニ関スル小林第一遣外艦隊 司令官報告通牒ノ件	八八
三	二四二	六月十九日	(発)一二 七	在漢口林總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	排日運動ノ悪化ニヨル万県在留邦人 ノ漢口ヘ引揚ゲニ関シ報告ノ件	一九八
三	二四三	六月十九日	(発)一遣 十八番電	小林第一遣外艦隊司令官ヨリ 財部海軍大臣、山下軍令部長 宛(電報)	嵯峨汽艇ニ対スル中国群衆ノ暴行ニ 関シ報告ノ件	一九九
二	一〇四	六月二十日	亜三普通 二二	内田外務大臣ヨリ 在本邦張中国代理公使宛	長沙碇泊中ノ日本軍艦ノ即日撤退方 申出ニ対シ回答ノ件	九一
三	二四四	六月二十日	(発)一二 八	在漢口林總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	中国官憲ノ誠意ナキ排日取締並ビニ 在留民救済等ニ関シ請訓ノ件	一九九

付屬書 右報告書

九 五二三 六月二十日 (着)五五 在中国吉田臨時代理公使ヨリ
内田外務大臣宛(電報)……………四八七

九 五一四 六月二十一日 七七 在本邦英國代理大使ヨリ
内田外務大臣宛……………四八七

九 五一五 六月二十一日 (発)四〇 内田外務大臣ヨリ
在中国吉田臨時代理公使宛(電報)……………四八九

別 電 同日内田外務大臣発吉田臨時代理公使宛電報第
四〇七号 右英國側要請公文ノ大要……………四九〇

二 一〇五 六月二十二日 (発)六三 在長沙田中領事ヨリ
内田外務大臣宛(電報)……………九二

二 一〇六 六月二十二日 (発)一六 在上海船津總領事ヨリ
内田外務大臣宛(電報)……………九二

二 一〇七 六月二十二日 外發字一 在本邦張中國代理公使ヨリ
内田外務大臣宛……………九三

三 二四五 六月二十二日 (発)二〇 在沙市長岡領事館事務代理ヨ
内田外務大臣宛(電報)……………二〇〇

九 五一六 六月二十二日 (着)九五 在中国吉田臨時代理公使ヨリ
内田外務大臣宛(電報)……………四九〇

二 一〇八 六月二十三日 (発)六四 在長沙田中領事ヨリ
内田外務大臣宛(電報)……………九四

三 二四六 六月二十三日 (発)一六 在上海船津總領事ヨリ
内田外務大臣宛(電報)……………二〇〇

一一 六六七 六月二十三日 機密八四 在天津吉田總領事ヨリ
内田外務大臣宛……………六四二

二 一〇九 六月二十四日 (着)五六 在中国吉田臨時代理公使ヨリ
内田外務大臣宛(電報)……………九五

二 一一〇 六月二十四日 (発) 漢口連合会ヨリ
外務省宛(電報)……………九五

九 五一七 六月二十四日 (着)五六 在中国吉田臨時代理公使ヨリ
内田外務大臣宛(電報)……………四九一

二 一一一 六月二十五日 (発)二五 内田外務大臣ヨリ
在長沙田中領事宛(電報)……………九六

二 一二二 六月二十五日 (発)一三 在漢口林總領事ヨリ
内田外務大臣宛(電報)……………九六

三 二四七 六月二十五日 (発)四四 在南京林出領事ヨリ
内田外務大臣宛(電報)……………二〇一

三 二八五 六月二十五日 (発)六六 在長沙田中領事ヨリ
内田外務大臣宛(電報)……………二三六

九	五一八	六	月二十五日	機密五七 四	在中國吉田臨時代理公使ヨリ 内田外務大臣宛	臨城事件ノ善後措置ニ関スル鐵道警 備問題ニ付申進ノ件	四九二
二	一一三	六	月二十六日	(発)五七	内田外務大臣ヨリ 在漢口林總領事宛(電報)	長沙領事館等ニ避難中ノ在留邦人ノ 復歸ニ付回訓ノ件	九六
二	一一四	六	月二十六日	亞三機密 八九	内田外務大臣ヨリ 在中國吉田臨時代理公使宛	長沙事件ニ関スル中國側第三回抗議 ニ対スル我方回答振ニ関スル件	九七
三	一八九	六	月二十六日	(発)一一 九	在天津吉田總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	我宣伝新聞ニ対スル排日団体ノ迫害 ニ付報告ノ件	一五七
三	二四八	六	月二十六日	(発)五八	内田外務大臣ヨリ 在漢口林總領事宛(電報)	排日運動取締ニ対スル意見具報方等 訓令ノ件	二〇二
三	二四九	六	月二十六日	(発)一三 五	在漢口林總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	対排貨運動ノタメ商業會議所ヨリ陳 情団ノ派遣ニ関スル件	二〇二
九	五一九	六	月二十六日	(着)五七 〇	在中國吉田臨時代理公使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	鐵道警備問題ニ関スル我方ノ見解ニ 付米国公使ニ内話ノ件	四九二
二	一一五	六	月二十七日	(発)一遣 七番	小林第一遣外艦隊司令官ヨリ 財部海軍大臣宛(電報)	伏見艦ノ引揚時期ニ関シ具申ノ件	九七
九	五二〇	六	月二十七日	(発)一七 六	内田外務大臣ヨリ 在英國林大使宛(電報)	臨城事件ニ関スル外交団委員會ノ討 議ニ付通報ノ件	四九三
一一	六六八	六	月二十七日	(発)一〇 六	在奉天赤塚總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	曹錕大總統ノ選出運動ニ関スル潘復 ノ談話ニ付報告ノ件	六四三
三	一六一	六	月二十八日	(発)一〇 八	在奉天赤塚總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	排日取締方ニ付王奉天省長ニ申入レ ノ件	一二七
三	二五〇	六	月二十八日	(発)五七	在宜昌荒領事館事務代理ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	商取引ニ対スル排日団ノ干涉依然繼 続ノ旨報告ノ件	二〇三
三	二八六	六	月二十八日	(発)七〇	在長沙田中領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	湖南省政府ノ日貨排斥運動ノ取締振 ニ付報告ノ件	二三六
三	三〇九	六	月二十八日	(発)一四 二	在広東天羽總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	長沙事件發生後ノ広東學生団ノ排日 運動ノ動キニ付報告ノ件	二五三
九	五二一	六	月二十八日	(発)四一 九	内田外務大臣ヨリ 在中國吉田臨時代理公使宛 (電報)	鐵道警備改善ニ関スル英國公使書簡 ノ語句ニ付キ我方了解ノ趣旨説明方 訓令ノ件	四九四
二	一一六	六	月二十九日	(発)七一	在長沙田中領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	避難中ノ邦人復歸ニアタリ伏見出航 ノ実行ヲ中國側ニ示ス必要アルベキ 旨報告ノ件	九八
三	一六二	六	月二十九日	(発)六二	内田外務大臣ヨリ 在奉天赤塚總領事宛(電報)	滿州ニ於ケル日貨排斥運動ノ我貿易 並ビニ邦人事業ニ及ボセル影響ニ付 査報方訓令ノ件	一二八
三	二五一	六	月二十九日	(発)一七 〇	在上海船津總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	北京政變發生ニヨリ排日記事減少ノ 感アル旨報告ノ件	二〇三
三	二五二	六	月二十九日	(発)一四 〇	在漢口林總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	排日運動ニヨリ窮乏セル在留邦商ノ 救済並ビニ我經濟的地盤維持ニ付詮 議方稟請ノ件	二〇三
三	三一〇	六	月二十九日	(発)一四 四	在広東天羽總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	排日問題ニ対スル広東日本居留民會 ノ態度ニ関シ報告ノ件	二五四
三	三一一	六	月二十九日	(発)四二	在香港高橋總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	中國政局ノ急転ニ備ヘ公館間ノ密接 ナル情報交換ノ必要ニ付稟請ノ件	二五四

二	一一七	六月三十日	(発)五八	在中国吉田臨時代理公使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	長沙事件解決ノ為派員シ領事ヲ助ケ 中国官憲ト善後措置ヲ講セシムル必 要アル旨意見稟申ノ件……………九八
九	五二二	六月三十日	公五三五	在米國壇原大使ヨリ 内田外務大臣宛	中国問題ニ関スル「パブリック・レ ッヂャー」紙掲載ノ上海特電ニ付報 告ノ件……………四九四

七月

九	五二三	七月一日	(着)五八 九	在中国吉田臨時代理公使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	津浦鉄道ノ経営及ビ財政上ノ外人管 理ニ関スル英国案並ビニ米国公使ノ 内話報告ノ件……………四九五
九	五二四	七月一日	八三	在本邦英国代理大使ヨリ 内田外務大臣宛	中国鉄道警備問題ニ関シ英国ノ提議 ニ対スル我方ノ協力ニ付問合せノ件 ……………四九七
一一	六六九	七月一日	(発)一四 八	在広東天羽総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	米國ノ曹錕大總統就任援助等ニ関ス ル廖仲愷ノ内話報告ノ件……………六四四
二	一一八	七月二日	(発)七二	在長沙田中領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	長沙領事館等ニ避難中ノ本邦人ノ復 帰及ビ伏見艦ノ長沙ヨリ撤退ニ付意 見上申ノ件……………九九
三	二五三	七月二日	(発)七五	在蕪湖田中事務代理ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	蕪湖地方官憲ノ排日運動取締振ニ付 報告ノ件……………二〇五
二	一一九	七月三日	(発)六四	内田外務大臣ヨリ 在漢口林総領事宛(電報)	速ニ在留民ヲ復帰セシムルコト及ビ 軍艦ノ長沙引揚ゲニ付長沙領事ヘ訓 令ノ件……………一〇〇

二	一一〇	七月三日	(発)七四	在長沙田中領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	長沙事件及ビ学生尋問事件ノ実地調 査ノ為北京政府ヨリ施履本ヲ派遣シ 来ル旨ノ楊交涉司長談報告ノ件……………一〇〇
九	五二五	七月三日	(発)一八 九	内田外務大臣ヨリ 在英国林大使宛(電報)	英国政府提議ノ海軍示威運動ニ関シ 同國ノ意向内探方訓令ノ件……………五〇〇
九	五二六	七月三日	(発)一九	内田外務大臣ヨリ 在英国林大使宛(電報)	第六回外交団委員會迄ニ纏リタル対 中国政府宛照会公文案ノ要点通報ノ 件……………五〇一
九	五二七	七月三日	(発)三五 五	内田外務大臣ヨリ 在米國壇原大使宛(電報)	海軍示威運動及ビ鉄道警備問題ニ関 スル米國國務長官ノ所見ニ付回電方 訓令ノ件……………五〇二
三	二五四	七月四日	(発)一四 七	在漢口林総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	排日運動ニ対スル在留邦人陳情団ノ 出発ニ付申進ノ件……………二〇六
九	五二八	七月四日	(発)四二 七	内田外務大臣ヨリ 在中国吉田臨時代理公使宛 (電報)	英国政府提議ノ海軍示威運動ニ関シ 英国側ノ意向申越ノ件……………五〇三

別電

同日内田外務大臣発吉田臨時代理大使宛電報第
四二八号在日英国代理大使公文要旨……………五〇三

二	六七〇	七月四日	(発)一四 九	在漢口林総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	曹錕ノ選挙運動ニ対スル段派ノ妨害 計画等ニ関シ吳光新ノ談話報告ノ件 ……………六四四
二	一一一	七月五日	(発)五九 七	在中国吉田臨時代理公使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	外交部ヨリ長沙事件調査ノ為施履本 派遣ヲ決定セルニ付田中領事ニ接洽 方ニ付申越ノ件……………一〇一
二	一二二	七月五日	(発)七五	在長沙田中領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	領事館ニ収容中ノ在留邦人ノ復帰ニ 関スル水野ノ意見電報ノ件……………一〇一

二	一二三	七月六日	(発)七八	在長沙田中領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	北京政府ノ長沙事件調査員派遣ニ対スル湖南省内ノ反對論報告ノ件	一〇二
二	一二四	七月六日	(発)一五〇	在漢口林総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	在留民復帰ノ場合衣食ニ窮スル者相当アルニ付各地在留民釀出ノ慰問金送付アリタキ旨長沙領事申越シノ件	一〇二
三	一六三	七月六日	機密三一	在牛莊清水領事ヨリ 内田外務大臣宛	滿州ニ於ケル排日運動ノ日本商品取引並ビニ邦人事業ニ及ボセル影響ニ関シ査報ノ件	一二八

付属書

同日付在牛莊清水領事ヨリ在奉天赤塚総領事宛
機密第一三三号信写

三	二五五	七月六日	(発)七六	在蕪湖田中事務代理ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	蕪湖ニ於ケル排日状況ニ関シ申進ノ件	二〇六
九	五二九	七月六日	(発)五九九	在中国吉田臨時代理公使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	臨城事件善後措置ニ関スル外交団委員会第七回會議ニ付報告ノ件	五〇四
三	一九〇	七月七日	(発)合一三一	内田外務大臣ヨリ 在中国各公館長宛(電報)	排日對抗措置トシテノ新聞ノ利用並ビニ其ノ効果ニ付回電方訓令ノ件	一五七
三	二五六	七月七日	(発)一五二	在漢口林総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	排日取締リニ関スル吳佩孚トノ會談ニ付申進ノ件	二〇七
三	三一二	七月七日	(発)二九	在廈門佐々木領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	排日団首領ノ刺傷事件發生ニ関シ申進ノ件	二五四
九	五三〇	七月七日	(着)四三三	在英國林大使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	海軍示威運動問題ニ関スル英國側ノ意向ニ付報告ノ件	五〇四
九	五三一	七月七日	(着)四二二	在米國壇原大使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	海軍示威運動及ビ鐵道警備問題ニ関スル米國國務長官ノ所見ニ付報告ノ件	五〇五

二	一二五	七月八日	(発)三〇	内田外務大臣ヨリ 在長沙田中領事宛(電報)	長沙在留民ノ急速復帰方ニ関シ訓令ノ件	一〇三
二	一二六	七月八日	(着)六〇五	在中国吉田臨時代理公使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	長沙事件調査ノ為長沙ニ赴ク施履本トノ打合せ内容申進ノ件	一〇三
二	一二七	七月八日	(発)七九	在長沙田中領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	湖南当局ノ戒嚴令取消躊躇ノ内情ニ付報告ノ件	一〇四
二	一二八	七月八日	(発)一五三	在漢口林総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	在留民復帰及ビ伏見艦撤退問題ニ関シ水野・湖南省長會談ノ件	一〇四
二	一二九	七月九日	(発)八〇	在長沙田中領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	湖南当局ノ戒嚴令取消ヲ俟タズ在留民ヲ復帰セシムベキヤ請訓ノ件	一〇五
二	一三〇	七月九日	(発)八一	在長沙田中領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	戒嚴令撤廃ノ促進及ビ復帰ノ在留民ニ若干ノ生活費支給ニ付水野ヨリ電報ノ件	一〇五
二	一三一	七月九日	(発)一五七	在漢口林総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	長沙在留邦人ヲ復帰セシムル方策ニ付意見稟申ノ件	一〇六
三	一九一	七月九日	(発)四三二	在青島森総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	陝西省ニ於ケル排日運動ノ情勢ニ関シ申進ノ件	一五八
三	二五七	七月九日	(発)一八三	在上海船津總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	上海總領事館管内ニ於ケル排日對抗措置トシテ新聞ノ利用並ビニ其ノ効果ニ付報告ノ件	二〇八
六	四五六	七月九日	機密往四二	在九江江戶領事ヨリ 内田外務大臣宛	南潯鐵路公司ノ營業狀態ニ関シ報告ノ件	四〇一
九	五三二	七月九日	(発)一六三	在広東天羽總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	臨城事件ニ関スル英國提案ニ付「カントン・デリー・ニュース」紙ノ「非難論調報告」ノ件	五〇六

二 一三二 七月十日 (発)三一 内田外務大臣ヨリ 在長沙田中領事宛 (電報) 長沙在留民ノ避難所ヨリノ復帰ハ戒 厳令撤廃ト切離シ決行方回電ノ件 一〇六

三 一六四 七月十日 機密公六 在奉天赤塚総領事ヨリ 内田外務大臣宛 日貨排斥運動ノ奉天市場ニ及ボセル 影響ニ関シ回報ノ件 一三一

三 一九二 七月十日 (着)六一 在中国吉田臨時代理公使ヨリ 内田外務大臣宛 (電報) 排日對抗措置トシテノ公使館ノ「ステートメント」ノ効果ニ関シ報告ノ件 一五八

三 一九三 七月十日 (発)一三 在天津吉田総領事ヨリ 内田外務大臣宛 (電報) 天津総領事館管内ニ於ケル排日對抗 措置トシテノ新聞ノ利用並ビニ其ノ 効果ニ付報告ノ件 一五九

三 二五八 七月十日 (発)一五 在漢口林総領事ヨリ 内田外務大臣宛 (電報) 吳佩孚ヨリ排日取締リニ関スル曹錕 來電送付越ノ件 二〇九

別電

同日在漢口林総領事宛内田外務大臣宛電報第一 六〇号 右曹錕來電 二〇九

三 三三三 七月十日 (発)三〇 在廈門佐々木領事ヨリ 内田外務大臣宛 (電報) 排日団首領厦声日報主筆ノ被殺事件 後ノ市中秩序ノ回復ニ付報告ノ件 二五五

三 三一四 七月十日 (発)五三 在福州中野総領事代理ヨリ 内田外務大臣宛 (電報) 福州総領事館管内ニ於ケル排日對抗 措置トシテノ新聞ノ利用並ビニ其ノ 効果ニ付報告ノ件 二五五

三 三一五 七月十日 (発)一六 在広東天羽総領事ヨリ 内田外務大臣宛 (電報) 広東総領事館管内ニ於ケル排日對抗 措置トシテノ新聞ノ利用並ビニ其ノ 効果ニ付報告ノ件 二五六

九 五三三 七月十日 (着)四二 在米國壇原大使ヨリ 内田外務大臣宛 (電報) 对中国申入公文案ニ対スル國務省極 東部長ノ内話等申進ノ件 五〇七

二 一三三 七月十一日 (発)八三 在長沙田中領事ヨリ 内田外務大臣宛 (電報) 長沙在留民ニ対シ避難所ヨリノ復帰 方申渡シニ関スル件 一〇七

三 一九四 七月十一日 (発)四四 在内田外務大臣ヨリ 在中国吉田臨時代理公使宛 (電報) 排日運動ノ真相及ビ対策ニ付査報方 ノ件 一六〇

四 三五一 七月十一日 (発)一一 在奉天赤塚総領事ヨリ 内田外務大臣宛 (電報) 秦皇島付近ニ保管中ノ伊太利兵器ヲ 直隸側入手阻止方ニ付張作霖ヨリ申 入レノ件 二八二

五 四〇一 七月十一日 (発)四三 在仏國石井大使ヨリ 内田外務大臣宛 (電報) 仏國ハ中国無線電信ニ関スル華府日 英仏専門家ノ合同意見ニ賛成ナル旨 並ビニ在中國公使ニ対シ合同実現 ニ努力方発訓シタル旨仏外務省ヨリ 回答越ノ件 三三〇

九 五三四 七月十一日 (着)六一 在中国吉田臨時代理公使ヨリ 内田外務大臣宛 (電報) 第八回外交団委員会ニ於ケル鉄道警 備及ビ運輸會計主任問題討議等ニ付 報告ノ件 五〇八

二 一三四 七月十二日 (発)八五 在長沙田中領事ヨリ 内田外務大臣宛 (電報) 在留邦人ノ復帰ニ関シ湖南省長謝意 表明ノ件 一〇七

二 一三五 七月十二日 (発)八六 在長沙田中領事ヨリ 内田外務大臣宛 (電報) 長沙在留民ノ復帰躊躇ノ原因ニ付報 告ノ件 一〇八

二 一三六 七月十二日 機密六五 在中国吉田臨時代理公使ヨリ 内田外務大臣宛 長沙事件ニ関スル外交部來照ニ対シ 回答ノ件 一〇八

付屬書一

七月十日付中国外交部ヨリ在中國吉田臨時代 理公使宛照会訳文 日本軍艦撤退及ビ邦人復帰ニ関シ申越シノ件 一〇八
七月十二日付吉田臨時代理公使ヨリ沈外交総 長代理宛第一七一号写 中国側申越シニ対シ回答ノ件 一〇九

四 三五二 七月十二日 (発)一三 在天津吉田総領事ヨリ 秦皇島付近ニ保管中ノ伊国兵器今明 日中ニ天津着ノ筈ナル旨報告ノ件 二八三

四 三五三 七月十二日 機密公六 在奉天赤塚総領事ヨリ 南満州ニ於ケル外人ノ活動状況報告 二八三

付属書

関東軍参謀部報告 南満ニ於ケル外人ノ活動 二八三

九 五三五 七月十二日 (発)四四 在天津吉田臨時代理公使宛 臨城事件解決方ニ関スル我方ノ方針 五〇九

別電

同日内田外務大臣宛在中國吉田臨時代理公使宛 第四四七号 右訓令 五一〇

三 二五九 七月十三日 (発)一六 在漢口林総領事ヨリ 排日取締リニ関シ蕭督軍ニ申入レノ 二二〇

三 二六〇 七月十三日 (発)一六 在漢口林総領事ヨリ 漢口総領事館管内ニ於ケル排日對抗 措置トシテノ新聞ノ利用並ビニ其ノ 効果ニ付報告ノ件 二二〇

三 三一六 七月十三日 (着)五四 在福州中野総領事代理ヨリ 福州ノ排日運動稍々緩和ノ傾向ニ関 シ申進ノ件 二五六

四 三五四 七月十三日 (発)一四 在天津吉田総領事ヨリ 秦皇島付近ニ保管ノ伊国兵器天津着 ノ件 二八五

九 五三六 七月十三日 (着)六二 在中國吉田臨時代理公使ヨリ 鐵道警備中央監督庁ノ議長順番制ニ 関シ仏国公使申出等申進ノ件 五一一

九 五三七 七月十三日 亜一機密 在天津吉田總領事ヨリ 臨城事件解決ニ関スル英國提案ニ対 シ回答ノ件 五二二

付記 右省議決定

一一 六七一 七月十三日 (発)一一 在奉天赤塚総領事ヨリ 時局收拾ニ際シ日本ノ援助方要請ニ 関スル段祺瑞ノ談話ニ付報告ノ件 六四五

一一 六七二 七月十三日 (発)一七 在広東天羽総領事ヨリ 北方ヨリノ孫曹提携説ニ対スル南方 ノ觀測ニ付報告ノ件 六四六

二 一三七 七月十四日 (発)八七 在長沙田中領事ヨリ 在留邦人ノ原状復帰ニ一週間ノ猶予 ヲ認メタル事情ニ付報告ノ件 一一〇

三 一六五 七月十四日 機密四六 在鐵嶺岩村領事ヨリ 鐵嶺地方ニ於ケル排日貨狀況査報ノ 件 一三三

付属書

在鐵嶺岩村領事ヨリ在奉天赤塚総領事宛機密第 二四号信写 一三三

四 三五五 七月十四日 (発)四五 在天津吉田臨時代理公使宛 秦皇島付近ニ保管ノ伊国兵器ヲ直隸 側入手阻止方ニ付訓令ノ件 二八五

九 五三八 七月十四日 (発)四五 在天津吉田臨時代理公使宛 鐵道警備ニ関スル我方ノ方針ニ付訓 令ノ件 五一五

二 一三八 七月十六日 (発)八八 在長沙田中領事ヨリ 長沙在留邦人ハ目下着々復帰中ナル 旨報告ノ件 一一〇

二 一三九 七月十六日 (発)八九 在長沙田中領事ヨリ 原状復帰ノ在留民ニ対スル慰問金ノ 使途ニ付漢口総領事ノ意見問合ノ件 一一一

三 三一七 七月十六日 (発)五九 在汕頭打田領事ヨリ 汕頭ニ於ケル排日実状及ビ其ノ対策 ニ関シ査報ノ件 二五七

三	一六六	七月十七日	(着)一一	在赤峰平塚領事ヨリ	赤峰ニ於ケル排日実情ニ付回報ノ件……………一三五
三	一九五	七月十七日	(発)五三	在濟南藤井總領事代理ヨリ	濟南總領事館管内ニ於ケル排日對抗措置トシテノ新聞ノ利用並ビニ其ノ効果ニ付報告ノ件……………一六〇
三	一九六	七月十七日	(発)四三	在青島森森總領事ヨリ	劉陝西省長ノ邦人買付桐材ノ没収ニ関シ外交部ヘ嚴重抗議方申進ノ件……………一六一
三	二六一	七月十七日	(発)一六六	在漢口林總領事ヨリ	蕭督軍ノ外交後援會ニ對スル排日中止命令ニ関シ申進ノ件……………一二一
九	五三九	七月十七日	(着)六三	在中国吉田臨時代理公使ヨリ	臨城事件善後措置ニ関スル外交團委員會第九回會議ニ付報告ノ件……………五二六
二	一四〇	七月十八日	(発)三二	内田外務大臣ヨリ	在留民復歸後ハ一層行動ヲ慎重ニ事端ヲ惹起セシメザル様配慮方訓令ノ件……………一二二
二	一四一	七月十八日	(発)九〇	在長沙田中領事ヨリ	長沙在留民ノ復歸終了ニ関シ報告ノ件……………一二二
三	一九七	七月十八日	(発)二五	在芝罘内山領事ヨリ	芝罘ニ於ケル排日ノ実情並ビニ対策ニ関シ申進ノ件……………一六二
三	二六二	七月十八日	(発)五二	在南京林出領事ヨリ	排日ノ原因並ビニ実情及ビ其ノ対策ニ関シ查報ノ件……………二二一
三	二六三	七月十八日	(発)一六七	在漢口林總領事ヨリ	漢口ニ於ケル排日運動ノ実情並ビニ対策ニ関シ申進ノ件……………二二三
九	五四〇	七月十八日	(着)六三	在中国芳沢公使ヨリ	鐵道警備外人管理並ビニ主任問題ニ関スル米国公使ノ談話申進ノ件……………五二六

九	五四一	七月十八日	(着)四四	在米田原大使ヨリ	對中国申入レ公文案ニ関スル米政府ノ意向ニ付申進ノ件……………五二七
二	一四二	七月十九日	(発)九四	在長沙田中領事ヨリ	日本軍艦ノ長沙出港ニ関シ施履本トノ応答振リ報告ノ件……………一二二
三	一六七	七月十九日	(発)二四	在牛莊清水領事ヨリ	牛莊地方ニ於ケル日貨排斥運動ノ実情並ビニ対策ニ関シ報告ノ件……………一三七
三	一九八	七月十九日	(着)六三五	在中国芳沢公使ヨリ	排日運動ノ嚴重取締リ方ニ関スル王承斌及ビ曹銳トノ會談内容申進ノ件……………一六四
三	三二八	七月十九日	(発)一七	在広東天羽總領事ヨリ	広東ニ於ケル排日実情並ビニ其ノ対策ニ関シ查報ノ件……………二五七
二	一四三	七月二十日	(発)九五	在長沙田中領事ヨリ	排日運動ニ依リ蒙リタル邦人ノ損害査定等ニ関スル政府方針指示方稟請ノ件……………一二三
三	三一九	七月二十日	(発)四八	在杭州清野領事代理ヨリ	杭州地方ニ於ケル排日運動ノ実情並ビニ之ガ対策ニ関シ申進ノ件……………二五九
三	三二〇	七月二十日	(発)五五	在福州中野總領事代理ヨリ	福州官憲ニヨル排日取締リノ効果ニ関シ報告ノ件……………二六〇
九	五四二	七月二十日	公四六一	在中国芳沢公使ヨリ	鐵道警備問題ニ関スル中国外交部ヨリノ通報文送付ノ件……………五二七

付屬書 七月十六日付右外交団回章……………五一八

在安東富田領事ヨリ 機密六五 張作霖ノ飛行機材料購入ニ関スル件……………二八五

付屬書 七月二十一日付在安東富田領事ヨリ芳沢公使宛 機密北公第一五号信写……………二八六

右同件……………二八六

三	一九九	七月二十二日	(着)六四	在中国芳沢公使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	直隸派勢力範圍内ノ排日運動ノ徹底 取締リニ関シ沈外交総長代理ニ申入……………一六六 レノ件
二	一四四	七月二十三日	(発)三三	内田外務大臣ヨリ 在長沙田中領事宛(電報)	中国側ノ排日の行動ノ取締リニ付施 履本ニ申入方訓令ノ件……………一一三
一〇	六〇四	七月二十三日	(発)一八 四	在広東天羽総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	広東政府へ関稅余剩配布方外交部長 伍朝枢ヨリ請願ニ関スル件……………五九六
二	一四五	七月二十五日	(発)一〇 〇	在長沙田中領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	外務大臣訓令ニ基キ排日運動取締ヲ 施履本ニ要請ノ件……………一一四
三	二〇〇	七月二十五日	(発)五五	在濟南藤井総領事代理ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	濟南ニ於ケル排日ノ実情報告ノ件……………一六八
三	二六四	七月二十五日	(発)一九 九	在上海船津総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	排日風潮ノ原因及ビ実情対策ニ関シ 申進ノ件……………二二五
三	二六五	七月二十五日	(発)一七 三	在漢口林総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	排日ノ繼續ニヨリ邦人ノ生活困窮者 増加ノ傾向アルニ付救済方詮議アリ……………二二八 タキ件
三	三二一	七月二十五日	(発)五八	在福州中野総領事代理ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	福州ニ於ケル排日ノ実状ニ関シ回答 ノ件……………二六一
二	一四六	七月二十六日	(発)一七 四	在漢口林総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	伏見ト嵯峨ノ交代ニ関シ小林司令官 談報告ノ件……………一一四
三	一六八	七月二十六日	機密一九	在遼陽戴野領事ヨリ 内田外務大臣宛	遼陽地方ノ排日状況ニ関シ報告ノ件……………一三八
三	三二二	七月二十六日	(発)四八	在香港高橋総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	香港ノ排日実状並ビニ其ノ対策ニ関 シ查報ノ件……………二六一
五	四〇二	七月二十六日	(発)四六 九	内田外務大臣ヨリ 在中国芳沢公使宛(電報)	大北大東兩社ト中国ノ對外通信ノ独 占權ノ解積並ビニ双橋無電局經營ノ 三井委託等ニ関スル对中国交渉訓令 ノ件……………三三一
二	一四七	七月二十七日	(発)一〇 二	在長沙田中領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	排日運動取締ノ湖南省長布告問題及 ビ伏見艦ノ長沙出港問題ニ関シ施履 本及ビ省長代理トノ意見交換ニ付報 告ノ件……………一一五
三	二〇一	七月二十七日	(着)六五 八	在中国芳沢公使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	排日運動激化ノ原因及ビ直隸派近時 ノ排日取締リ勵行ニ関スル觀測等申 進ノ件……………一六八
四	三五七	七月二十七日	(秘)一四 一	伊集院閣東長官ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	直隸派ノ攻勢意圖ニ対シ張作霖ヨリ 兵器供給斡旋方申入レニ付我方回答 振リ報告ノ件……………二八六
一一	六七三	七月二十七日	(発)六五 九	在中国芳沢公使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	直隸派内ニ於ケル總統選舉ヲ繞ル各 種動向ニ関シ報告ノ件……………六四七
一一	六七四	七月二十七日	(発)秘一 四	伊集院閣東長官ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	奉直關係ノ緊張及ビ兵器供給斡旋方 ニ付キ張作霖ヨリ申述ノ件……………六四九
三	一六九	七月二十八日	(着)二八	在チチハル山崎領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	日貨排斥運動ノ原因並ビニ対策ニ関 シ意見開陳ノ件……………一四〇
三	二〇二	七月二十八日	(着)六六 二	在中国芳沢公使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	日本ノ外交使臣ニ対スル顧外交総長 ノ非礼ニ対シ高首席総長ニ抗議申入……………一七〇 レノ件
三	三二三	七月二十八日	(発)六〇	在福州中野総領事代理ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	福州ニ於ケル排日実情查報方電文中 ノ不明箇所追電ノ件……………二六二

五 四〇三 七月二十九日 (着)四六 在米國植原大使(電報)
内田外務大臣宛(電報)

別電

同日在米國植原大使宛内田外務大臣宛電報第四
六九号
右米中契約追加条項第十四条全文 三三三

三 二〇三 七月三十日 (発)四四 在青島森總領事(電報)
内田外務大臣宛(電報) 一七一

四 三五八 七月三十日 (発)五三 在杭州清野領事代理(電報)
内田外務大臣宛(電報) 二八八

二 一四八 七月三十一日 (発)一〇 在長沙田中領事(電報)
内田外務大臣宛(電報) 一一五

二 一四九 七月三十一日 (発)一〇 在長沙田中領事(電報)
内田外務大臣宛(電報) 一一六

三 一七〇 七月三十一日 機密公一 在長春西領事(電報)
内田外務大臣宛 一四一

付屬書 在長春西領事(電報) 在奉天市川總領事代理宛機密
公信写 一四一

四 三五九 七月三十一日 (発)一四 内田外務大臣(電報)
在杭州清野領事代理宛(電報) 二八八

四 三六〇 七月三十一日 (発)二六 在牛莊清水領事(電報)
内田外務大臣宛(電報) 二八八

五 四〇四 七月三十一日 (着)六六 在中國芳沢公使(電報)
内田外務大臣宛(電報) 三三三

八月

三 二六六 八月一日 (発)一七 在漢口林總領事(電報)
内田外務大臣宛(電報) 二一八

三 二六七 八月一日 (発)一八 在漢口林總領事(電報)
内田外務大臣宛(電報) 二二九

四 三六一 八月二日 (発)四八 内田外務大臣(電報)
在中國芳沢公使宛(電報) 二八九

四 三六二 八月二日 (発)二五 在雲南槽谷領事(電報)
内田外務大臣宛(電報) 二八九

二 一五〇 八月三日 (発)一〇 在長沙田中領事(電報)
内田外務大臣宛(電報) 一一六

三 三二四 八月三日 (発)二七 在雲南槽谷領事(電報)
内田外務大臣宛(電報) 二六三

四 三六三 八月三日 機密公七 在奉天市川總領事代理(電報)
内田外務大臣宛 二八九

付屬書

同日付市川總領事代理(電報) 芳沢公使宛機密北第
四四号信写 二九〇

五 四〇五 八月三日 (着)六七 在中國芳沢公使(電報)
内田外務大臣宛(電報) 三三四

三	一七一	八月四日	(着)七〇	在吉林深沢総領事代理ヨリ	吉林地方ノ排日状況報告ノ件	一四三
三	三二五	八月四日	公一九二	在厦門佐々木領事ヨリ	厦門ニ於ケル排日状況ニ関シ報告ノ件	二六四
九	五四三	八月四日	機密七〇	在中国芳沢公使ヨリ	臨城事件善後措置トシテノ鉄道警備ニ関スル英国公使提案送付ノ件	五一九

付属書 右英国公使提案

五一九

三	二六八	八月五日	(発)二八	在重慶貴布根領事代理ヨリ	重慶総領事館管内ニ於ケル排日對抗措置トシテノ新聞ノ利用並ビニ其ノ効果ニ付報告ノ件	二二一
---	-----	------	-------	--------------	--	-----

仏国商品広告船ニヨル国恥記念日示威運動状況等ニ関スル映写ニ付報告ノ件

二二一

三	二六九	八月六日	(発)八五	在蕪湖田中領事ヨリ	北京外交団ノ臨城事件ニ関スル対中国公文案ニ同意方請訓ノ件	五二五
---	-----	------	-------	-----------	------------------------------	-----

九	五四四	八月六日	(着)六八	在中国芳沢公使ヨリ	外国人ノ中国内地危険地域遊歴制限方中国政府ノ申出ニ関スル件	五二六
---	-----	------	-------	-----------	-------------------------------	-----

付属書一 同日付芳沢公使発在中国各領事宛通報

五二六

二	七月十九日	付首席公使ヨリ中国外交部宛返翰	五二七
---	-------	-----------------	-----

九	五四六	八月六日	機密七一	在中国芳沢公使ヨリ	中国政府ニ対スル外交団申入レ公文ニ関シ首席公使ヨリ申越ノ件	五二八
---	-----	------	------	-----------	-------------------------------	-----

付属書 八月四日付首席公使書翰

五二九

四	三六四	八月七日	(着)一五	在天津吉田総領事ヨリ	天津着ノ伊国製武器ハ同国租界ノ兵舎内ニ保管セラレ直隸派側監視中ノ旨報告ノ件	二九一
---	-----	------	-------	------------	---------------------------------------	-----

二	一五一	八月九日	(発)一一	在長沙田中領事ヨリ	在留邦人ノ自宅ヘ復帰後生活窮乏者ニ対スル政府ヨリノ救済金支出方稟請ノ件	一一六
---	-----	------	-------	-----------	-------------------------------------	-----

三	二〇四	八月九日	(着)六九	在中国芳沢公使ヨリ	排日ニ関スル措置方督促並ビニ長沙在留民保護ニ付当該地方官憲ニ命令徹底方外交総長ニ申入ノ件	一七二
---	-----	------	-------	-----------	--	-----

五	四〇六	八月九日	(着)五三	在英国林大使ヨリ	中国無線電信ニ関スル華府専門家意見書及ビエデラルー無線電信ニ対スル英国側ノ立場ニ付同国極東部長談報告ノ件	三三四
---	-----	------	-------	----------	--	-----

二	一五二	八月十日	機密信五	在長沙田中領事ヨリ	湖南省長ノ排日取締リニ関スル布告	一一七
---	-----	------	------	-----------	------------------	-----

付記 右布告訳文

一一七

九	五四七	八月十日	(発)七〇	在中国芳沢公使ヨリ	中国宛公文ニ対スル関係各公使ノ調印ニ付報告ノ件	五三一
---	-----	------	-------	-----------	-------------------------	-----

九	五四八	八月十日	(発)七〇	在中国芳沢公使ヨリ	臨城事件ニ関スル北京外交団ノ連名申入レ公文発表ノ件	五三一
---	-----	------	-------	-----------	---------------------------	-----

九	五四九	八月十三日		外務省公表	臨城事件ニ関スル北京外交団ノ中国政府宛申入レ公文公表ノ件	五三一
---	-----	-------	--	-------	------------------------------	-----

三	二〇五	八月十四日	(着)七一	在中国芳沢公使ヨリ	排日取締リニ関スル外交総長発地方官憲宛電訓ノ実施振リニ付査報方申進ノ件	一七三
---	-----	-------	-------	-----------	-------------------------------------	-----

三 二七〇 八月十四日 (発)一八 在漢口林総領事ヨリ
六 内田外務大臣宛(電報) 止セザル様外交部ヲシテ訓電方配慮アリタキ件……………二二一

別電

同日在漢口林総領事宛内田外務大臣宛電報第一
八七号 陝西出張ノ蔵本書記生ノ報告電報……………二二二

九 五五〇 八月十六日 (発)七二 在中国芳沢公使ヨリ
九 内田外務大臣宛(電報) 鉄道警備問題ニ関スル外交団會議ノ経過報告ノ件……………五三六

九 五五一 八月十七日 (発)五〇 内田外務大臣ヨリ
九 在中国芳沢公使宛(電報) 对中国通牒ニ関スル外交団會議ニ於ケル我方ノ対応振リニ付訓令ノ件……………五三八

九 五五二 八月十七日 (発)七三 在中国芳沢公使ヨリ
五 内田外務大臣宛(電報) 对中国通牒英国案ニ対スル我方方針ニ付意見開陳ノ件……………五三八

四 三六五 八月十八日 機密九〇 在漢口林総領事ヨリ
内田外務大臣宛 日本ノ対孫文武器供給ノ情報ニ関スル呉佩孚ノ疑念ニ付岡野増次郎書翰ヲ送付ノ件……………二九一

付属書

八月十四日付岡野増次郎ノ林総領事宛書翰写
右同伴……………二九二

九 五五三 八月十八日 (発)五一 内田外務大臣ヨリ
〇 在中国芳沢公使宛(電報) 对中国通牒英国案ニ対スル我方ノ対応振リニ付訓令ノ件……………五三九

九 五五四 八月十八日 (着)七三 在中国芳沢公使ヨリ
七 内田外務大臣宛(電報) 鉄道警備問題英国案ニ対スル各国ノ同意ノ見通シ並ビニ我方方針回電方請訓ノ件……………五四〇

九 五五五 八月十九日 (着)七三 在中国芳沢公使ヨリ
八 内田外務大臣宛(電報) 对中国公文案ニ関シ外交団會議ノ期日迄ニ我方政府訓令ノ接到困難ノ旨和蘭公使宛申入レノ件……………五四〇

三 二七一 八月二十日 (発)二八 在沙市長岡領事館事務代理ヨリ
内田外務大臣宛(電報) 沙市外交後援会ノ排日奨励布告等ニ関シ断乎タル態度表明ノ要アル旨申進ノ件……………二二二

三 三二六 八月二十日 (発)五六 在香港高橋総領事ヨリ
内田外務大臣宛(電報) 学生連合会ニ於ケル孫文ノ演説ニ対スル香港プレス紙ノ論評報告ノ件……………二六五

九 五五六 八月二十日 (発)七四 在中国芳沢公使ヨリ
一 内田外務大臣宛(電報) 鉄道警備問題ニ関スル外交団會議ノ経過報告ノ件……………五四一

九 五五七 八月二十日 (発)七四 在中国芳沢公使ヨリ
二 内田外務大臣宛(電報) 針ニ付至急回電方請訓ノ件……………五四二

三 二〇六 八月二十一日 (着)七四 在中国芳沢公使ヨリ
三 内田外務大臣宛(電報) 陝西ノ桐材搬出禁止ニ付外交部ヘ申入レノ件……………一七四

三 二七二 八月二十一日 (発)一九 在漢口林総領事ヨリ
七 内田外務大臣宛(電報) 湖北督軍ニ対スル排日取締令発布ノ要求並ビニ日中実業家間ノ意思疏通ノ為ノ施策ニ付報告ノ件……………二二三

三 二七三 八月二十二日 (発)九〇 在宜昌森岡領事ヨリ
内田外務大臣宛(電報) 宜昌ノ排日状態緩和ノ傾向及ビ外交後援会ノ裏面活動ニ付報告ノ件……………二二三

九 五五八 八月二十二日 (発)四三 在内田外務大臣ヨリ
五 在米國壇原大使宛(電報) 鉄道警備問題ニ関スル英国提案通報ノ件……………五四二

九 五五九 八月二十三日 (発)七四 在中国芳沢公使ヨリ
八 内田外務大臣宛(電報) 对中国通牒ニ対スル全国商界連合会等ノ反对運動ニ付報告ノ件……………五四三

九 五六〇 八月二十三日 (着)七四 在中国芳沢公使ヨリ
九 内田外務大臣宛(電報) 鉄道警備問題ニ関スル外交団會議内容ノ新聞漏洩ニ付報告ノ件……………五四四

九 五六一 八月二十三日 (発)七五 在中国芳沢公使ヨリ
五 内田外務大臣宛(電報) 鉄道警備問題ニ関スル米國公使トノ會談ニ付報告ノ件……………五四五

三	二七四	八月二十四日	(発)二一七	在上海矢田総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	日貨抵制ヨリ国貨提唱ヘノ移行等排 日運動鎮静化ノ見通シニ付報告ノ件	二二四
七	四六三	八月二十四日	十二ノ二 三三	横濱正金銀行島借款課長ヨリ 出淵亜細亜局長宛	南満州鉄道株式会社四洮鉄道借款書 換ニ関スル件	四一五

付属書

八月十四日付正金北京支店ヨリ児玉頭取宛報告 右同伴	四一六
------------------------------	-----

九	五六二	八月二十四日	閣議決定	中国鉄道警備英国案ニ対スル修正提 議ニ関シ閣議決定ノ件	五四五
---	-----	--------	------	--------------------------------	-----

九	五六三	八月二十四日	(発)四三七	内田外務大臣ヨリ 在米国壇原大使宛(電報)	鉄道警備英国案ニ対スル我方ノ修正 案ニ付米政府ニ申入レ方訓令ノ件	五四八
---	-----	--------	--------	--------------------------	-------------------------------------	-----

一一	六七五	八月二十四日	(着)七五三	在中国芳沢公使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	総統選挙ノ予備会議開催決定ニ関ス ル孫潤宇ノ内話報告ノ件	六五〇
----	-----	--------	--------	--------------------------	---------------------------------	-----

九	五六四	八月二十六日	(着)七六四	在中国芳沢公使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	警備案ノ内容漏洩ニ関シ英国公使来 訪ノ件	五四九
---	-----	--------	--------	--------------------------	-------------------------	-----

九	五六五	八月二十六日	(着)七六五	在中国芳沢公使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	臨城事件ノ善後措置ニ付日本ノ援助 打診ニ関スル件	五五〇
---	-----	--------	--------	--------------------------	-----------------------------	-----

三	二七五	八月二十七日	(発)一九九	在漢口林総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	排日活動緩和ノ為中国側官憲ニ対シ 之ガ取締方更ニ勸説ノ件	二二六
---	-----	--------	--------	--------------------------	---------------------------------	-----

九	五六六	八月二十九日	(着)七七八	在中国芳沢公使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	英国鉄道警備案ニ対スル日本側修正 案ノ討議経過報告ノ件	五五〇
---	-----	--------	--------	--------------------------	--------------------------------	-----

九	五六七	八月二十九日	(発)七七九	在中国芳沢公使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	鉄道警備ニ関スル委員会會議ノ経過 要領報告ノ件	五五三
---	-----	--------	--------	--------------------------	----------------------------	-----

別電

同日芳沢公使宛内田外務大臣宛電報第七八〇号 鉄道警備ニ関スル英国側提議ノ第八項	五五五
--	-----

九	五六八	八月三十日	(発)五二四	内田外務大臣ヨリ 在中国芳沢公使宛(電報)	鉄道警備ニ関スル我方ノ修正意見ニ 付駐日英国代理大使宛説明振リ申進 ノ件	五五五
---	-----	-------	--------	--------------------------	--	-----

一一	六七六	八月三十日	(発)五八八	在杭州清野領事代理ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	總統選挙ト在上海国会議員ノ現況ニ 関スル盧浙江督軍ノ談話等報告ノ件	六五〇
----	-----	-------	--------	----------------------------	--------------------------------------	-----

四	三六六	八月三十一日	(発)三五九	在牛莊清水領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	神戸郵船支店ガ奉天行銃器彈藥ヲ神 戸ヨリ大連又ハ牛莊揚貨物トシテ輸 送スル計画ノ取扱振リニ付請訓ノ件	二九二
---	-----	--------	--------	--------------------------	--	-----

九月

五	四〇七	九月一日	(発)五三六	在米国壇原大使ヨリ 山本外務大臣宛(電報)	中国「フエアラル」無線電信契約ノ 權利ノ譲渡等ニ関スル國務省極東部 長ノ内話報告ノ件	三三五
---	-----	------	--------	--------------------------	--	-----

九	五六九	九月六日	(着)五三四	在米国壇原大使ヨリ 山本外務大臣宛(電報)	鉄道警備ニ関スル我方ノ修正案ニ付 國務省極東部長ノ談話報告ノ件	五五六
---	-----	------	--------	--------------------------	------------------------------------	-----

一一	六七七	九月十日	(発)七九一	在中国芳沢公使ヨリ 山本外務大臣宛(電報)	總統選挙ノ日取り及ビ選挙費用ニ関 スル張弧ノ内話ニ付報告ノ件	六五一
----	-----	------	--------	--------------------------	-----------------------------------	-----

一〇	六〇五	九月十一日	機密七五	在広東天羽総領事ヨリ 山本外務大臣宛	広東政府ノ関稅余剩引渡申出ニ関ス ル件	五九六
----	-----	-------	------	-----------------------	------------------------	-----

付属書

九月七日付在広東天羽総領事ヨリ芳沢公使宛機密公第三九号信写
広東政府ノ関稅余利引渡シ申出ニ関スル件……………五九六

一一 六七八 九月十一日 (発)八一
在中国芳沢公使ヨリ
山本外務大臣宛(電報)……………六五二

一一 六七九 九月十二日 (発)八一
在中国芳沢公使ヨリ
山本外務大臣宛(電報)……………六五三

一一 六八〇 九月十六日 (発)二二
在広東天羽総領事ヨリ
山本外務大臣宛(電報)……………六五三

五 四〇八 九月二十日 亜一普通
伊集院外務大臣ヨリ
在本邦英國代理大使宛……………三三五

九 五七〇 九月二十四日 (発)八六
在中国芳沢公使ヨリ
伊集院外務大臣宛(電報)……………五五七

別電 八月二十五日伊集院外務大臣発芳沢公使宛電報
第八六九号 中国政府回答ノ大要

九 五七一 九月二十四日 (発)八七
在中国芳沢公使ヨリ
伊集院外務大臣宛(電報)……………五五九

九 五七二 九月二十四日 一二二
在本邦英國代理大使ヨリ
伊集院外務大臣宛……………五六一

九 五七三 九月二十八日 (発)五九
伊集院外務大臣ヨリ
在中国芳沢公使宛(電報)……………五六三

九 五七四 九月二十八日 (発)五九
伊集院外務大臣ヨリ
在中国芳沢公使宛(電報)……………五六三

九 五七五 九月二十八日 (発)八八
在中国芳沢公使ヨリ
伊集院外務大臣宛(電報)……………五六三

九 五七六 九月二十九日 (発)八八
在中国芳沢公使ヨリ
伊集院外務大臣宛(電報)……………五六五

十月

五 四〇九 十月一日 (発)八九
在中国芳沢公使ヨリ
伊集院外務大臣宛(電報)……………三三六

九 五七七 十月一日 (発)六〇
伊集院外務大臣ヨリ
在中国芳沢公使宛(電報)……………五六六

別電一

同日伊集院外務大臣発芳沢公使宛電報第六〇四号
我修正意見ノ根本義ニ付外交団ニ了解方尽……………五六六

二

同日伊集院外務大臣発芳沢公使宛電報第六〇五号
利權の導念ニ胚胎スル要求ハ一切之ヲ排斥……………五六七

九 五七八 十月一日 (発)八九
在中国芳沢公使ヨリ
伊集院外務大臣宛(電報)……………五六七

九 五七九 十月一日 亜一機密
伊集院外務大臣ヨリ
在本邦英國代理大使宛……………五六八

九	五八〇	十月二日	(発)六〇	伊集院外務大臣ヨリ 在中国芳沢公使宛(電報)	修正案同意ニ際シ外交団ニ対スル挨拶 修正ノ件	五六八
九	五八一	十月二日	(発)五一〇	伊集院外務大臣ヨリ 在米國壇原大使宛(電報)	鐵道警備修正案ニ対スル我方同意ノ 経過ニ付申進ノ件	五六九
九	五八二	十月三日	(発)六一四	伊集院外務大臣ヨリ 在中国芳沢公使宛(電報)	臨城事件ニ関スル中国政府回答ニ付 中国代理公使トノ会谈申進ノ件	五六九
九	五八三	十月三日	(発)八九八	伊集院外務大臣宛(電報)	外交団ノ中国政府ヘノ回答案ニ付報 告ノ件	五七〇
			別電	同日芳沢公使發伊集院外務大臣宛電報第八九九 号 右回答案要領		五七二
九	五八四	十月四日	(発)九〇七	在中国芳沢公使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	中国ノ鐵道管理ニ関シ蘭、米兩國公 使トノ会谈内容申進ノ件	五七二
九	五八五	十月四日	(発)九〇九	在中国芳沢公使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	外交団ノ強硬態度ニ鑑ミ憂慮スベキ 事態生起ノ懸念ニ付申進ノ件	五七三
九	五八六	十月四日	(発)九一〇	在中国芳沢公使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	对中国政府宛回答文決定ニ関スル件	五七四
			別電	同日芳沢公使發伊集院外務大臣宛電報第九一 号 中国政府ヘノ回答文内容		五七四
五	四一〇	十月五日	(発)二九二	伊集院外務大臣ヨリ 在英國林大使宛(電報)	「フェデラル」無線電信ニ関スル日 本政府ノ態度及ビ施策ニ付回電ノ件	三三七
九	五八七	十月五日	(発)九一六	在中国芳沢公使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	鐵道警備計画ヲ他ノ問題ニ利用セザ ルコトニ関シ米國公使トノ会谈内容 申進ノ件	五七六
九	五八八	十月五日	(発)九一七	在中国芳沢公使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	鐵道警備案提出ニ方リ我方ノ論拠回 示方申進ノ件	五七七
一一	六八一	十月五日	(発)九一九	在中国芳沢公使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	曹錕、大總統ニ當選ノ旨報告ノ件	六五四
一一	六八二	十月五日	(発)九一二	伊集院外務大臣ヨリ 在奉天船津總領事宛(電報)	直隸派ノ大總統選舉運動ト張作霖ノ 討直氣配取調方訓令ノ件	六五四
一一	六八三	十月五日	(発)九一三	伊集院外務大臣ヨリ 在奉天船津總領事宛(電報)	張作霖ノ直隸派對抗氣配ニ対シ自重 勸告方訓令ノ件	六五四
五	四一一	十月六日	(発)六五九	在英國林大使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	「フェデラル」無線ニ関スル外務大 臣電報ノ趣旨ヲ「アイザック」ニ申 入方取計ヒタル旨報告及ビ電報中ノ 疑点ニ付問合ノ件	三三八
一一	六八四	十月六日	(発)二一一	在奉天船津總領事ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	張作霖ノ大總統選舉反對通電及ビ討 直布告ノ報道ニ関シ查報ノ件	六五五
一一	六八五	十月六日	(発)九二三	在中国芳沢公使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	曹錕ノ大總統當選及ビ就任ニ対スル 祝詞申入方等ニ付意見上申ノ件	六五五
一一	六八六	十月六日	(発)九二五	在中国芳沢公使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	曹錕大總統ニ當選ノ旨日本政府ニ伝 達方外交總長ヨリ照会越ノ件	六五七
九	五八九	十月七日	(発)九二六	在中国芳沢公使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	四國公使會議ニ於ケル新大總統承認 問題ニ関スル意見交換ニ付申進ノ件	五七八
一〇	六〇六	十月七日	(発)九二七	在中国芳沢公使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	関稅剩余配當問題ニ関スル日英米仏 四國公使會議内容報告ノ件	五九八

一一	六八七	十月七日	(発)二二	在奉天船津総領事ヨリ	曹錕大總統就任ニ対スル張作霖ノ意向ニ関シ報告ノ件	六五八
九	五九〇	十月八日	(発)九三	在中国芳沢公使ヨリ	伊集院外務大臣宛(電報)	五七八
一一	六八八	十月八日	(発)六三	伊集院外務大臣ヨリ	在中国芳沢公使宛(電報)	六五九
別電					同日伊集院外務大臣宛在中國芳沢公使宛第六三四号曹錕ノ大總統就任ノ承認ニ当リ列国トノ協調方訓令ノ件	六五九
一一	六八九	十月八日	機密一一六	在天津田島総領事代理ヨリ	伊集院外務大臣宛	六六〇
三	二〇七	十月九日	(発)九三	在中国芳沢公使ヨリ	伊集院外務大臣宛(電報)	一七四
九	五九一	十月九日	(発)九三	在中国芳沢公使ヨリ	伊集院外務大臣宛(電報)	五七九
九	五九二	十月九日	(発)六三	伊集院外務大臣ヨリ	在中国芳沢公使宛(電報)	五八一
一一	六九〇	十月九日	(発)九三	在中国芳沢公使ヨリ	伊集院外務大臣宛(電報)	六六一
五	四一二	十月十日	(発)三〇	伊集院外務大臣ヨリ	在英国林大使宛(電報)	三三八
一一	六九一	十月十日	(発)二三	在広東天羽総領事ヨリ	伊集院外務大臣宛(電報)	六六一
一一	六九二	十月十一日	(発)九四	在中国芳沢公使ヨリ	伊集院外務大臣宛(電報)	六六二
五	四一三	十月十二日	(発)六七	在英国林大使ヨリ	伊集院外務大臣宛(電報)	三三九
一一	六九三	十月十二日	(発)九四	在中国芳沢公使ヨリ	伊集院外務大臣宛(電報)	六六三
一一	六九四	十月十二日	(発)九五	在中国芳沢公使ヨリ	伊集院外務大臣宛(電報)	六六三
九	五九三	十月十三日	(発)九五	在中国芳沢公使ヨリ	伊集院外務大臣宛(電報)	五八一
一一	六九五	十月十三日	(発)六四	伊集院外務大臣ヨリ	在中国芳沢公使宛(電報)	六六四
二	一五三	十月十五日	(発)一四	在長沙田中領事ヨリ	伊集院外務大臣宛(電報)	一一八
九	五九四	十月十五日	(発)九六	在中国芳沢公使ヨリ	伊集院外務大臣宛(電報)	五八二
一一	六九六	十月十五日	(発)九六	在中国芳沢公使ヨリ	伊集院外務大臣宛(電報)	六六五

一一	六九七	十月十五日	(発)九六	在中国芳沢公使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	外交団要求ノ原則の承認ト大總統接 見式ニ外交団参列ノ経緯ニ付申進ノ 件……………六六五
五	四一四	十月十九日		三井物産大村得太郎ヨリ 在中国芳沢公使宛	双橋無電台工事ノ現状及ビ竣工後ノ 運営ニ付意見具申ノ件……………三三九
一一	六九八	十月十九日	(発)九七	在中国芳沢公使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	大總統ノ接見式ニ外交団ノ参列シタ ル經過ニ関シ申進ノ件……………六六六
九	五九五	十月二十日	(発)九八	在中国芳沢公使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	田中玉ノ処分ニ関スル中国政府ノ釈 明ニ付申進ノ件……………五八二
九	五九六	十月二十日	(発)九八	在中国芳沢公使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	鹽海鉄道ノ鉄道警備経費負担除外方 和蘭公使申出ノ件……………五八三
一一	七〇〇	十月二十日	(発)二四	在広東天羽総領事ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	日本ノ曹錕大總統承認ニ対スル孫文 側ノ意向報告ノ件……………六六七
九	五九七	十月二十二日	(発)九八	在中国芳沢公使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	田中玉ノ罷免ニ関シ公文発表ノ件……………五八四
五	四一五	十月二十六日		在北京日本公使館ヨリ 中国外交、交通、海軍各部宛	三井無線契約ノ権利保全ニ関スル件……………三四一
五	四一六	十月二十六日	(発)一〇	在中国芳沢公使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	中国ト「フェデラル」間ノ契約及ビ 三井ノ既得権問題ニ付外交総長ト会 談ノ件……………三四一
五	四一七	十月二十七日	(発)一〇	在中国芳沢公使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	中国國務會議ニ於テ「フェデラル」 ノ中国無線電信工事ヲ承認セル旨ノ 報道ニヨリ中国側ニ対シ其ノ裁撤方 ヲ要求シタル件……………三四二
五	四一八	十月二十七日	(発)一〇	在中国芳沢公使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	「フェデラル」ノ中国無線電信問題 ニ付海軍總長交通總長外交總長トノ 折衝模様報告ノ件……………三四四
五	四一九	十月二十八日	(発)一〇	在中国芳沢公使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	「フェデラル」中国無線電信問題ニ 関スル總統、外交總長及ビ秘書長ノ 態度ニ付司法總長ノ内話報告ノ件……………三四五
五	四二〇	十月二十八日	(発)一〇	在中国芳沢公使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	「フェデラル」中国無線電信問題ニ 関スル我方抗議ニ対スル回答ヲ交通 總長及ビ外交次長ニ要求ノ件……………三四五
四	三六七	十月二十九日	(発)四四	在牛莊清水領事ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	大阪商船抜ノ京奉鉄道警務署用武器 輸入ニ関シ請訓ノ件……………二九三
四	三六八	十月二十九日	(発)四五	在牛莊清水領事ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	大阪商船抜ノ武器輸入ニ関シ上海ニ テ「トランシップ」方申入ノ件……………二九四
五	四二一	十月二十九日	(発)一〇	在中国芳沢公使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	中国外交總長ニ中国閣議ノ「フェデ ラル」中国無線電信契約承認ニ付抗 議シ閣議ノ撤回又ハ変更ヲ要請ノ件……………三四六
三	三二七	十月三十日	(発)七二	在杭州清野領事代理ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	本邦商品広告破壊ニ関スル損害賠償 案ニ付請訓ノ件……………二六五
五	四二二	十月三十日	(発)六〇	伊集院外務大臣ヨリ 在米國壇原大使宛(電報)	フェデラルノ中国無線電信問題解決 策トシテ双橋フェデラル両無線ヲ日 英米仏合同經營トスル案ニ米國当局 ノ同意ヲ得ル様訓令ノ件……………三四九
五	四二三	十月三十日	(発)一〇	在中国芳沢公使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	三井無線電信契約ノ独占權ニ関スル 付帯取極ノ効力ヲ繞リ外交總長ト五 時間半ニ亘リ交渉セルモ満足ナル結 果ヲ齎サザリシ旨報告ノ件……………三五〇

五 四二四 十月三十一日 (発)一〇 在中国芳沢公使ヨリ 閣議決定ノ撤廃及ビ三井契約ノ付帶
取極ノ効力承認ヲ要求シ外交総長ト
会談ノ件 三五二

五 四二五 十月三十一日 (発)一〇 在中国芳沢公使ヨリ
二四 伊集院外務大臣宛 (電報) フェデラルノ中国無線電信ニ関スル
日本ノ抗議ニ対スル措置ニ付中国閣
議ニ於ケル審議ヲ報告ノ件 三五三

十一月

七 四六四 十一月一日 公二五八 在鄭家屯吉原領事ヨリ
伊集院外務大臣宛
四洮鉄道竣工營業列車運轉開始ニ関
シ報告ノ件 四一七

付屬書 右報告書

四 三六九 十一月二日 (発)四七 在牛莊清水領事ヨリ
伊集院外務大臣宛 (電報) 大阪商船「アムール」丸積載飛行機
ノ輸入ニ対スル牛莊税関ノ態度並ビ
ニ我方ノ措置報告ノ件 二九五

別電

同日清水領事發伊集院外務大臣宛第四八号
牛莊大阪商船代理店ヨリ大阪本店宛電報内容 二九六

五 四二六 十一月二日 (発)一〇 在中国芳沢公使ヨリ
三〇 伊集院外務大臣宛 (電報) 中国無線ニ関シ中国側ニ三井ノ權利
ヲ認メシムルニ先立チ合同案ヲ米國
側ニ提示スルコト今暫ク時機ヲ待ツ
方得策ナリト思考セララルル件 三五四

七 四六五 十一月二日 (発)四六 在鄭家屯吉原領事ヨリ
伊集院外務大臣宛 (電報) 四洮鉄道ノ鄭家屯、洮南間開通ニ関
シ報告ノ件 四一九

五 四二七 十一月三日 (発)六八 在伊集院外務大臣ヨリ
〇 在中国芳沢公使宛 (電報) 三井無線問題ニ付通信省ヨリ三井本
社ヘノ指示内容伝達ノ件 三五五

五 四二八 十一月三日 (着)七一 在米國壇原大使ヨリ
二 伊集院外務大臣宛 (電報) 双橋フェデラル両無線ヲ日英米仏合
同經營トスル案ヲ米國当局ニ提示方
外務大臣訓令ニ付意見稟申ノ件 三五六

五 四二九 十一月三日 (発)一〇 在中国芳沢公使ヨリ
三六 伊集院外務大臣宛 (電報) 中国無線電信ノ日、中、米合同案ニ
付適當ノ機會ニ商議スルコト致シ
度旨稟申ノ件 三五七

別電

十一月三日 芳沢公使發伊集院外務大臣宛電報第
一〇三七号
右合同案 三五八

九 五九八 十一月五日 (発)一〇 在中国芳沢公使ヨリ
三九 伊集院外務大臣宛 (電報) 鐵道警備問題ニ関シ坂西中將ノ中国
側ニ対スル意見書ニ付嚴重注意方話
置キノ件 五八四

四 三七〇 十一月七日 (発)二四 在奉天船津総領事ヨリ
六 伊集院外務大臣宛 (電報) 大阪商船「アムール」丸等積載飛行
機ノ積替手配ノ為メ周培炳ノ神戸出
張ニ関スル件 二九六

七 四六六 十一月八日 (発)一〇 在中国芳沢公使ヨリ
四八 伊集院外務大臣宛 (電報) 四洮鉄道鄭家屯洮南線工事等所要経
費短期借款成立ニ関スル件 四一九

五 四三〇 十一月十日 (発)六八 在伊集院外務大臣ヨリ
八 在中国芳沢公使宛 (電報) 中国無線ニ関シ中国側ヲシテ三井ノ
權利ヲ承認シ合弁案ヲ提議セシムル
様努力方訓令ノ件 三五八

五 四三一 十一月十日 (発)六二 在伊集院外務大臣ヨリ
六二 在米國壇原大使宛 (電報) 中国無線ハ華府専門家意見書ニテ調
節セバ事実上一フェデラル側ノ独
占トナルニ付最終ノ解決ハ合同案ニ
テ対処方訓令ノ件 三六〇

五 四三二 十一月 十日 機密八三 在中国芳沢公使ヨリ 伊集院外務大臣宛 ノ件 フェデラル無線契約阻止方ニ関スル 三井ヨリ中国海軍総長宛書翰写送付 …… 三六一

付属書 十月二十九日付大村三井代表ヨリ芳沢公使宛書翰 右同伴 …… 三六二

九 五九九 十一月 十日 (発)一〇 在中国芳沢公使ヨリ 伊集院外務大臣宛 (電報) 鉄道警備督弁ニ就任セル唐在礼ノ内 話報告ノ件 …… 五八四

四 三七一 十一月 十三日 (発)二〇 在天津吉田総領事ヨリ 伊集院外務大臣宛 (電報) 本邦汽船第二十二相沢丸天津ニテ武器積載ニ付帆ヲ差止メ取調中ナル旨報告ノ件 …… 二九六

四 三七二 十一月 十五日 (発)二二 在牛莊清水領事宛 (電報) 大阪商船「アマゾン」丸及ビ「アムール」丸搭載武器ノ取扱振リニ付訓令ノ件 …… 二九七

四 三七三 十一月 十五日 (発)五四 在牛莊清水領事ヨリ 伊集院外務大臣宛 (電報) 本邦船ニヨル对中国飛行機ノ輸送ニ関シ大阪商船ニ内諭方稟請ノ件 …… 二九七

五 四三三 十一月 十五日 (発)一〇 在中国芳沢公使ヨリ 伊集院外務大臣宛 (電報) フェデラル無線ニ関スル閣議決定ノ裁撤及ビ三井付帯取極ノ効力問題ニ付外交総長トノ会談報告ノ件 …… 三六三

六 四五七 十一月 十六日 機密往六 在九江江戸領事ヨリ 伊集院外務大臣宛 南潯鐵路公司ノ整理改善ニ関シ意見具申ノ件 …… 四〇二

付属書 同意見書 …… 四〇三

五 四三四 十一月 十九日 (発)七九 在英国林大使ヨリ 伊集院外務大臣宛 (電報) 中国無線ニ関シ大北・大東ヲ合同ニ引入レ三井局ヲシテ仏独局等ト通信ヲ開始セシメ三井ノ立場ヲ鞏固ニスレバ米側トノ合同問題モ局面ヲ展開ヲ見得ベキ旨申進ノ件 …… 三六五

四 三七四 十一月 二十日 亜一普通 松平外務次官ヨリ 宇垣陸軍次官宛 日本政府ヨリ軍事資材購入条件ニ関シマカオ政庁ヨリ問合せノ件 …… 二九八

付属書 十月二十五日付在本邦ポルトガル代理公使ヨリ 伊集院外務大臣宛来信訳文 右同伴 …… 二九八

五 四三五 十一月 二十日 (発)一〇 在中国芳沢公使ヨリ 伊集院外務大臣宛 (電報) 「フェデラル」無線工事差止及ビ三井無線ノ独占權ニ関シ十一月十九日 外交総長ニ嚴談ノ件 …… 三六六

別電 同日芳沢公使發伊集院外務大臣宛電報第一〇八二号 三井無線ノ独占權問題ニ関スル中国側覚書内容 …… 三六七

五 四三六 十一月 二十日 (発)一〇 在中国芳沢公使ヨリ 伊集院外務大臣宛 (電報) 中国海軍部ノ三井局回收申入ニ対シ三井ヲシテ「フェデラル」ノ三井契約侵犯ニ付先ツ回答ヲ要求セシムベキ旨稟申ノ件 …… 三六八

六 六〇〇 十一月 二十日 (発)一〇 在中国芳沢公使ヨリ 伊集院外務大臣宛 (電報) 外交団会議開催ノ予想ニ関シ首席公使ノ内話申進ノ件 …… 五八五

四 三七五 十一月 二十一日 機密五七 在牛莊清水領事ヨリ 伊集院外務大臣宛 大阪商船「アマゾン」丸及ビ「アムール」丸ノ中国ニ武器輸入許可經過通報ノ件 …… 二九八

付属書 十一月十九日付在牛莊清水領事ヨリ児玉閑東長官宛機密第五九号信写 武器輸入ニ関スル件 …… 二九九

四 三七六 十一月 二十一日 公六二五 在中国芳沢公使ヨリ 伊集院外務大臣宛 对中国武器輸入ノ差止メ範圍ニ関スル北京外交団決定ニ英領諸殖民地政府同意ノ通知アリタル件 …… 三〇〇

付属書 右ニ関スル英国公使館参事官ヨリ外交団宛通報 …… 三〇〇

一〇 六〇七 十一月二十一日 (発)二八 在広東天羽総領事ヨリ
伊集院外務大臣宛(電報) 五九九

五 四三七 十一月二十二日 (発)七〇 在伊集院外務大臣ヨリ
在中国芳沢公使宛(電報) 三六九

七 四六七 十一月二十二日 (発)一〇 在伊集院外務大臣宛(電報)
八六 四二〇

七 四六八 十一月二十三日 機密八七 在中国芳沢公使ヨリ
伊集院外務大臣宛 四二〇

付属書一

二 五月三十一日付松岡満鉄理事ヨリ張財政與交通
兩総長宛書翰写 四二二

二 五月三十一日付呉交通総長ヨリ松岡理事宛字第
二三〇九号写 右ニ対シ回答ノ件 四二三

三 十一月十五日付王財政総長ヨリ松岡理事宛財政
字第三〇九六号写 右文書ノ効力ニ関スル件 四二四

四 五月三十一日付松岡理事ヨリ張財政與交通兩総
長宛書翰写 鄭洮線所要工事費借款ニ関スル件 四二四

五 十一月十五日付王財政與交通兩総長ヨリ松岡理
事宛兩部会函第二三〇二号 右ニ対シ回答ノ件 四二六

六 十一月十五日付牛島満鉄北京公所長事務取扱ヨ
リ呉交通総長宛書翰 四二七

右借款交付金ヨリ右契約締結迄ノ立替金控除ニ
関スル件 四二七

七

十一月十五日付呉交通総長ヨリ松岡理事宛第二
三一四号 右ニ対シ回答ノ件 四二七

一〇 六〇八 十一月二十五日 (発)二八 在広東天羽総領事ヨリ
伊集院外務大臣宛(電報) 六〇〇

四 三七七 十一月二十六日 (発)五六 在牛莊田中領事代理ヨリ
伊集院外務大臣宛(電報) 三〇一

四 三七八 十一月二十六日 (発)五七 在牛莊田中領事代理ヨリ
伊集院外務大臣宛(電報) 三〇二

九 六〇一 十一月二十六日 (発)一〇 在中国芳沢公使ヨリ
伊集院外務大臣宛(電報) 五八六

一〇 六〇九 十一月二十七日 (発)二八 在広東天羽総領事ヨリ
伊集院外務大臣宛(電報) 六〇〇

四 三七九 十一月二十八日 (発)二六 在旅順児玉閣東長官ヨリ
伊集院外務大臣宛(電報) 三〇二

二 一五四 十一月二十九日 (発)一五 在長沙田中領事ヨリ
伊集院外務大臣宛(電報) 一一八

五 四三八 十一月二十九日 (発)一一 在中国芳沢公使ヨリ
伊集院外務大臣宛(電報) 三六九

王總統府秘書長ヲ通シ三井無線ノ独
占權現存ノ主張ヲ大總統及ビ海軍交
通兩総長ニ申入レ方取計ノ経緯報告
ノ件

湖南政情安定ニ伴ヒ伏見陸戦隊事件
交渉再開ノ動キアル旨報告ノ件

武器積載ノ本邦船牛莊ヨリ大連ニ回
航ノ際積荷ノ陸揚ゲ及ビ中国内地輸
入ニ付黙認ノ可否問合セノ件

廣東政府ノ関稅余剩配分ノ要求ニ関
スル英國総領事ノ談話報告ノ件

日本軍人ガ中国政府ニ対シ外国人傭
聘ノ拒絶方ヲ懇懇セリトノ報道ニ付
英國公使ト会谈ノ件

大阪商船平和丸ハ「アムール」ハ「ア
マゾン」兩船積載武器ノ一部ヲ天津
向ケ輸送中トノ情報報告ノ件

「アムール」丸ノ管口入港及ビ積載
飛行機輸入ノ為メノ準備状況報告ノ
件

廣東政府ノ海關乗取計畫ニ付財政庁
長鄭魯ヨリ申出アリタル件

四	三八〇	十一月三十日	(発)二二	伊集院外務大臣ヨリ 児玉閣東長官宛(電報)	本邦船積載武器ノ大連陸揚ゲノ場合 ノ措置ニ付回答ノ件……………三〇三
四	三八一	十一月三十日	(発)六〇	在牛莊田中領事代理ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	アムール丸ガ残存荷物積載ノ儘大連 ニ回航ノ事情報告ノ件……………三〇三
四	三八二	十一月三十日	(発)六一	在牛莊田中領事代理ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	アムール丸残存荷物ノ大連陸揚ゲニ 関シ閣東長官ノ配慮ヲ煩ハシ度旨同 長官ヘ電報ノ件……………三〇四
五	四三九	十一月三十日	(着)七九	在米國殖原大使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	中国無線電信ニ関シ米國側ノ独占權 反對ノ態度ハ極メテ徹底的ナル旨稟 申ノ件……………三七〇

十二月

五	四四〇	十二月一日	(発)七一	伊集院外務大臣ヨリ 在中国芳沢公使宛(電報)	三井無線ノ權利確認及ビ「フエデラ ル」契約実現阻止ニ努力方並ビニ無 電問題今後ノ見込回電方訓令ノ件 ……………三七二
五	四四一	十二月二日	(着)八一	在英国林大使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	ロンドンニ開催ノ中国無線ニ関スル 合同三社協議会ノ協議ニ付報告ノ件 ……………三七二
一〇	六一〇	十二月二日	(発)一一 一三	在中国芳沢公使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	広東政府広東税関管理通告ニ対スル 対策ニ付外交団會議ノ申合セノ報告 及ビ在広東我が方軍艦ノ必要ノ行動 ニ付稟請ノ件……………六〇二
三	三二八	十二月三日	(発)二三	伊集院外務大臣ヨリ 在杭州清野領事代理宛(電報)	広告破壊事件善後解決ニ関シ訓令ノ 件……………二六六

一〇	六一一	十二月三日	(発)二九	在広東天羽總領事ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	広東政府ノ税関管理通告ニ対シ広東 首席領事ヨリ斯カル干涉ヲ認メザル 旨同政府ヘ通告ノ件……………六〇二
四	三八三	十二月五日	機密一三 四	在天津吉田總領事ヨリ 伊集院外務大臣宛	同日在広東天羽總領事伊集院外務大臣宛電報 第二九一号 首席領事発伍朝枢宛書翰内容 ……………六〇三
四	三八三	十二月五日	機密一三 四	在天津吉田總領事ヨリ 伊集院外務大臣宛	大阪商船平和丸ノ積載武器類ニ関シ 報告ノ件……………三〇四

付属書

十二月二日付在天津總領事館警察署報告 平和丸拳銃通関ニ関スル件……………三〇五
--

五	四四二	十二月五日	(発)一一 一八	在中国芳沢公使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	中国無線問題ニ関スル今後ノ見込ニ 付回電ノ件……………三七四
---	-----	-------	-------------	---------------------------	-----------------------------------

別電一

同日在中国芳沢公使伊集院外務大臣宛電報第 一一一九号 三井無線問題ニ関スル王秘書長ノ談話報告ノ件 ……………三七五

二

同日在中国芳沢公使伊集院外務大臣宛電報第 一一二〇号 三井無線ノ独占權ニ関シ芳沢公使ヨリ高國務總 理宛書翰要領……………三七六

一〇	六二二	十二月五日	(発)広東 情報三 番電	田尻馬公要港部司令官ヨリ 財部海軍大臣、山下軍令部長 (電報)	広東政府ノ海関税差押計画ニ対シ各 國軍艦広東沖ニ集合ノ件……………六〇三
----	-----	-------	--------------------	---------------------------------------	---

三	二八七	十二月六日	(発)一五	在長沙田中領事ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	常德方面ニ於テ地方官憲ノ取締ニヨ リ排日貨運動屏息ノ旨申進ノ件……………二三七
---	-----	-------	-------	---------------------------	--

四	三八四	十二月六日	亜一機合 二八七	伊集院外務大臣ヨリ 在上海他在中国關係公館長宛	对中国武器禁輸勵行ノ為メ内外人ノ 此ノ種犯罪及ビ違反事件ニ付査報方 ……………三〇六
---	-----	-------	-------------	----------------------------	--

一〇 六一三 十二月 六日 (発)七七 伊集院外務大臣ヨリ
在広東天羽総領事宛 (電報)

一〇 六一四 十二月 六日 (発)二九 在広東天羽総領事ヨリ
伊集院外務大臣宛 (電報)

一〇 六一五 十二月 六日 (発)二九 在広東天羽総領事ヨリ
伊集院外務大臣宛 (電報)

一〇 六一六 十二月 八日 (発)一七 在中国芳沢公使ヨリ
伊集院外務大臣宛 (電報)

一〇 六一七 十二月 十日 (発)三〇 在広東天羽総領事ヨリ
伊集院外務大臣宛 (電報)

八 四七三 十二月 十一日 (着)二七 在奉天船津総領事ヨリ
伊集院外務大臣宛 (電報)

八 四七四 十二月 十一日 (発)一一 在中国芳沢公使ヨリ
伊集院外務大臣宛 (電報)

付 記

十二月三日付黄教育総長ヨリ伊集院外務大臣宛
公文函字第三二七号
朱念祖ヲ留日学生慰問ノ為特派並ビニ団匪賠償
金問題ニ関シ協議進行セシメタギ件

五 四四三 十二月 十二日 (発)一一 在中国芳沢公使ヨリ
伊集院外務大臣宛 (電報)

三井無線ノ回収ニ関スル海軍部ノ通
告ニ対スル回答ハ今姑ク見合ハスコ
ト致シ度キ旨稟申ノ件

九 六〇二 十二月 十二日 亜機密合
二九二 伊集院外務大臣ヨリ
在英 米 仏 国各大使宛

中国鉄道警備英国原案ニ関スル中国
側新聞批評ニ対シ日本ノ態度釈明ノ
件

付 属 書

十月十一日付英国公使ヨリ蘭国公使宛書翰
中国新聞ノ中傷論評ニ対シ釈明方措置アリタギ
件

二 十月十七日付蘭国公使ヨリ葡国公使宛書翰
英国側ノ真意伝達ノ件

三 十月十九日付芳沢公使ヨリ蘭国公使宛書翰
日本ノ態度釈明ノ件

一〇 六一八 十二月 十二日 (発)一四 在マニラ浜口総領事代理ヨリ
伊集院外務大臣宛 (電報)

米軍艦マニラヨリ広東方面ニ出航
ノ旨報告ノ件

一〇 六一九 十二月 十二日 (発)一一 在中国芳沢公使ヨリ
伊集院外務大臣宛 (電報)

広州湾ニ於ケル諸国ノ武力行使ニ付
中国外交部宛回答及ビ関税剰余分
配ニ付伍朝枢宛回答ヲ外交団決定ノ
件

別 電

同日在中国芳沢公使宛伊集院外務大臣宛電報第
一一四八号 外交団決定ノ伍朝枢宛回答案

一〇 六二〇 十二月 十二日 (発)一〇 在香港高橋総領事ヨリ
伊集院外務大臣宛 (電報)

広東ノ関税剰余問題ニ関スル香港ノ
英字諸新聞社説報告ノ件

一〇 六二一 十二月 十二日 (発)坂電 在北京坂西中将ヨリ
四三一 武藤参謀次長宛 (電報)

米政府ハ北京外交団ガ艦隊ヲ派遣
スル直接海関税ニ干渉セルコトヲ非認
スル旨在中国米国公使ニ電報ノ件

四 三八五 十二月 十三日 兵外発秘 平塚兵庫県知事ヨリ
一六四九 伊集院外務大臣宛

中国行銃器弾薬ニ関スル件

五 四四四 十二月十三日 在北京日本公使館ヨリ 抗議表明ノ件 ……三七八

九 六〇三 十二月十三日 (発)一一五 在中国芳沢公使ヨリ 出時期ニ関シ申進ノ件 ……五九二
伊集院外務大臣宛 (電報)

付記一

大正十三年三月十二日付芳沢公使ヨリ松井外務大臣宛機密第一三八号信 ……五九三
臨城事件其後ノ経過ニ付報告ノ件

二

大正十三年五月三日付芳沢公使ヨリ松井外務大臣宛第一七三号信 ……五九四
臨城事件ノ損害賠償要求ニ関シ外交部ヨリ外交団ニ回答ノ件

三

大正十四年二月二十二日芳沢公使発幣原外務大臣宛電報第一七一号 ……五九五
臨城事件賠償金差当リ三十四万ドル支払ニ関スル件

一〇 六二二 十二月十三日 (発)一一五〇 在中国芳沢公使ヨリ 広東ノ関税剩余問題ニ関スル十二月十一日ノ外交団会議ガ外交団全部ノ會議ナリシコトヲ追加報告ノ件 ……六一一
伊集院外務大臣宛 (電報)

一〇 六二三 十二月十三日 (発)三三〇 在広東天羽総領事ヨリ 広東政府ヘノ外交団ヨリ回答手交ノ時期並ビニ同政府ノ税関管理施行ノ場合ノ処置ニ関スル領事団側協議ニ付報告ノ件 ……六一一
伊集院外務大臣宛 (電報)

別電

十二月十四日在広東天羽総領事発伊集院外務大臣宛電報第三〇四号 ……六一三
孫文ノ広東税関管理ヲ防止セントスル列國ノ措置ノ本旨ヲ説明スル楊連合軍總司令宛書翰案

五 四四五 十二月十四日 (発)六八九 伊集院外務大臣ヨリ 中国無線問題ノ實際的解決ハ日英米仏中五國合同經營ニ在ルニ付其ノ実現ニ努力方訓令ノ件 ……三八四

五 四四六 十二月十四日 (発)一一五四 在中国芳沢公使ヨリ 三井ノ中国無線問題ニ関シ大總統ト懇談ノ件 ……三八五
伊集院外務大臣宛 (電報)

五 四四七 十二月十四日 機密九一〇 在中国芳沢公使ヨリ 上海「フェデラル」無線建設計画ニ中国地方官憲ガ援助ヲ与ヘザル様尽力ヲ在上海南京杭州各領事ニ申進ノ件 ……三八六
伊集院外務大臣宛

付属書

同日付芳沢公使ヨリ在上海南京杭州各領事宛合機密第九二号写 上海「フェデラル」無線電信ニ関スル件 ……三八七

一〇 六二四 十二月十五日 一七一 在本邦英国大使ヨリ 孫文ノ広東海關押収阻止ノ為メ更ニ行動ノ必要アル場合ハ日本政府ノ協力ヲ得度キ旨申出ノ件 ……六一四
伊集院外務大臣宛

一〇 六二五 十二月十五日 (発)三〇六 在広東天羽総領事ヨリ 関税剩余配分問題ニ関シ列國ノ軍艦派遣ヲ非難スル運動ニ對スル首席領事ノ弁明等ニ付英国総領事ヨリ相談アリタル件 ……六一五
伊集院外務大臣宛 (電報)

一〇 六二六 十二月十五日 (発)三〇八 在広東天羽総領事ヨリ 孫文ハ関税收入ヲ全部広東ニ保留スル様十九日税関長ニ申送ルベキ旨孫文顧問「ノルマン」ヨリ英国総領事ニ通報ノ件 ……六一五
伊集院外務大臣宛 (電報)

別電

同日在広東天羽総領事発伊集院外務大臣宛電報第三〇九号右ノルマンノ通報 ……六一六

一〇 六二七 十二月十六日 (発)三〇七 在広東天羽総領事ヨリ 広東税関差押ヲ要求スル広東地方改善委員會ノ行動及ビ中国諸新聞ノ態度ニ付報告ノ件 ……六一六
伊集院外務大臣宛 (電報)

一〇	六二八	十二月十七日	(発)三一	在広東天羽総領事ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	関税剰余所得ニ付孫文側ハ態度強硬 ナルモ幹部側ニ於テハ日本側ノ調停 斡旋ヲ希望ノ旨報告ノ件……………六一七
一〇	六二九	十二月十七日	(発)一一 五九	在中国芳沢公使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	外交団ガ広東政府ノ関税剰余配当ニ 関スル伍朝枢ノ申出及ビ之ニ対スル 外交団回答ヲ発表ノ件……………六一八
一〇	六三〇	十二月十七日	(発)三一	在広東天羽総領事ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	広東港ニハ目下各国艦艇十七隻碇泊 ノ旨報告ノ件……………六一八
一〇	六三一	十二月十七日	(発)一三 五	在広東天羽総領事ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	広東ニ於ケル必要ノ場合ノ措置ニ関 シ在泊列国軍艦ノ首席將校集合協議 決定セル事項報告ノ件……………六一八
四	三八六	十二月十八日	(発)三一 二	在広東天羽総領事ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	露艦「モン・ゴベエ号」武器ヲ積載 シ上海ヨリ広東ニ来ル旨ノ情報報告 ノ件……………三〇七
六	四五八	十二月十八日	亜二機密	伊集院外務大臣ヨリ 在九江江戸領事宛	南潯鐵路公司ノ整理改善ニ関シ回訓 ノ件……………四〇八
八	四七五	十二月十八日	特高二四 七二	池松京都府知事ヨリ 伊集院外務大臣他宛	朱念祖ノ京都ニ於ケル行動ニ付申報 ノ件……………四四二
一〇	六三二	十二月十八日	(発)一〇 二	在香港高橋総領事ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	孫文ハ関税剰余金獲得ノ為広東、香 港ノ中国人労働者ヲシテ孫文後援会 ヲ組織セシメツツアリトノ情報報告 ノ件……………六一九
一〇	六三三	十二月十八日	(発)一〇 三	在香港高橋総領事ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	広東ノ関税剰余問題ニ関シ香港ノ 「デリー」プレス及ビ「ポスト」 ガ孫文ノ主張ニ同情的ナル旨報告ノ 件……………六一九
一〇	六三四	十二月十九日	(発)七四 六	伊集院外務大臣ヨリ 在中国芳沢公使宛(電報)	孫文ノ海関押収企画ニ対スル我方 針訓令ノ件……………六二〇
一〇	六三五	十二月十九日	(発)六九 四	伊集院外務大臣ヨリ 在米國壇原大使宛(電報)	広東政府ノ関税剰余配分要求ニ対シ 外交団ニ於テ対策ヲ協議決定ノ旨通 報ノ件……………六二〇
一〇	六三六	十二月十九日	(発)三一 七	在広東天羽総領事ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	孫文ガ米国民ニ与フル公開文ニテ米 國ガ軍艦ヲ派遣シ広東政府ノ関税剰 余回收ヲ妨害スルコトニ抗議ノ件……………六二一
一〇	六三七	十二月十九日	(発)三一 八	在広東天羽総領事ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	広東ヘ各国軍艦多数派遣ニ付交渉員 ヨリ首席領事ニ説明ヲ求メ来リ首席 領事之ニ回答ノ件……………六二一
一一	六九九	十二月十九日	(発)一一 六一	在中国芳沢公使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	金法問題ニ関スル吳景濂一派ノ画策 ニ付報告ノ件……………六六六
一〇	六三八	十二月二十日	(発)三一 九	在広東天羽総領事ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	広東ノ関税剰余ヲ広東ニ保管スル様 伍外交部長及ビ葉財政部長ヨリ税関 長ニ示達ノ件……………六二二
一〇	六三九	十二月二十日	(発)一〇 五	在香港高橋総領事ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	「孫文ノ最後通牒」ト題スル「ボス ト」紙ノ社説報告ノ件……………六二二
一〇	六四〇	十二月二十一日	亜一機密 一六二	伊集院外務大臣ヨリ 在本邦英國大使宛	孫文ノ広東海関押収阻止ニ協力スル 旨回答ノ件……………六二三
一一	七〇一	十二月二十一日	(発)一一 六九	在中国芳沢公使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	高内閣ノ総辞職決議並ビニ其ノ留任 決定ニ至ル内情報告ノ件……………六六七
一〇	六四一	十二月二十二日	(発)三二 〇	在広東天羽総領事ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	孫文ノ「ステートメント」ニ関シ日 英米仏葡伊各領事及ビ在港各国軍艦 首席將校協議ニ付報告ノ件……………六二四

別電

十二月二十一日在広東天羽総領事発伊集院外務大臣宛電報第三二一號……………六二五
右孫文ノ「ステートメント」内容……………

六 四五九 十二月二十三日 機密往六 在九江江戶領事ヨリ……………四〇八
三 伊集院外務大臣宛ノ件……………

付属書 同意見書……………四〇九

一〇 六四二 十二月二十三日 (発)三二 在広東天羽総領事ヨリ……………六二五
二 伊集院外務大臣宛(電報)……………

二 一五五 十二月二十四日 機密九二 在中国芳沢公使ヨリ……………一一九
四 伊集院外務大臣宛……………

付属書一

十一月六日付顧外交総長ヨリ芳沢公使宛来照訳……………一一〇
文 長沙事件ニ関スル湖南省政府要求ヲ速ニ照弁ス……………
ベク日本政府ニ伝達アリタキ件……………

二

十二月十七日付芳沢公使ヨリ顧外交総長宛第二……………一二〇
五八号照覆……………
伏見艦員ノ執リタル措置ハ正当防衛ニシテ日本……………
政府ハ何等責任ヲ負フ筋合ナキ旨回答ノ件……………

付記一

大正十三年六月十九日付在中国太田臨時代理公……………一二二
使ヨリ幣原外務大臣宛機密第二九二号信……………
中国外交部ヨリノ長沙事件速決方要望ニ関スル……………
来翰訳文送付ノ件……………

二

大正十四年六月四日在中国芳沢公使発幣原外務……………一二二
大臣宛電報第四六二号……………
中国外交部ヨリ長沙事件解決方ニ関スル予備的……………
談合ヲ為シタキ旨申出デアリタルニ付同意ノ件……………

四 三八七 十二月二十四日 (発)二九 在奉天船津総領事ヨリ……………三〇八
二 伊集院外務大臣宛(電報)……………

一〇 六四三 十二月二十五日 (発)七五 伊集院外務大臣ヨリ……………六二六
五 在中国芳沢公使宛(電報)……………

四 三八八 十二月二十六日 (着)八四 在米國壇原大使ヨリ……………三〇八
六 伊集院外務大臣宛(電報)……………

五 四四八 十二月二十七日 (発)三三 在上海矢田総領事ヨリ……………三八八
三 伊集院外務大臣宛(電報)……………

三 三二九 十二月二十八日 (発)九〇 在杭州清野領事代理ヨリ……………二六七
在伊集院外務大臣宛(電報)……………

四 三八九 十二月二十八日 亜一機密 伊集院外務大臣ヨリ……………三〇九
四六 在奉天船津総領事宛……………

付属書一

八月九日付奉天省長公署ヨリ満鉄宛四字第二十……………三〇九
二 号来信訳文……………
右同伴……………

二 八月二十五日付満鉄ヨリ奉天省長公署宛返信……………三二〇
右回答ノ件……………

四 三九〇 十二月二十八日 亜一機密 伊集院外務大臣ヨリ……………三二一
一七一 在中国芳沢公使宛……………

一〇 六四四 十二月二十八日 (発)一〇 在香港高橋総領事ヨリ……………六二六
七 伊集院外務大臣宛(電報)……………

一〇	六四五	十二月二十八日	(発)三二	在広東天羽総領事ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	孫文ガ関税剰余ハ軍事ニ使用スベカ ラストノ意見ヲ「シカゴ・デリー」 ・ニュース」記者ニ述ベタル件	六二八
一一	七〇二	十二月二十八日	(発)七一 三	伊集院外務大臣ヨリ 在米国植原大使宛(電報)	曹錕ノ大總統就任後ノ中国政局ノ現 況通報ノ件	六六八
八	四七六	十二月二十九日		日中当局非公式協議会議事	对中国文化事業ニ関スル第一回日中 当局非公式協議会議事録	四四三
一〇	六四六	十二月二十九日	(発)広東 情報七番	田尻馬公要港部司令官ヨリ 財部海軍大臣、山下軍令部長 宛(電報)	広東税関問題ハ交渉行詰リノ状況ニ シテ各国軍艦ハ警備シ居ル旨報告ノ 件	六二八
八	四七七	十二月三十一日		日中当局非公式協議会議事	对中国文化事業ニ関スル第二回日中 当局非公式協議会議事録	四五二
一〇	六四七	十二月三十一日	(着)八五 七	在米国植原大使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	広東税関差押ヲ妨グル為メノ海軍示 威運動ニ米国ノ参加ニ関スル「ワシ ントン・ポスト」ノ報道ヲ報告ノ件	六二八
一〇	六四八	十二月三十一日	(発)一一 九四	在中国芳沢公使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	孫文ヨリ関税剰余ニ関シ葡国公使ヲ 通シ北京外交団ヘノ申入レニ対シ外 交団ハ之ヲ拒否スル様広東首席領事 ヘ依頼ノ件	六二九
			別電	同日在中国芳沢公使ヨリ伊集院外務大臣宛電報 第一一九五号 右ニ関スル外交団ヨリ広東首席領事宛電報		六二九

日本外交文書

大正十二年第二冊
(大正期第三十八冊)
不許複製

Documents on
Japanese Foreign Policy
1923 Volume 2

昭和五十四年一月二十一日印刷
昭和五十四年一月三十一日発行

外務省編纂

外務省発行

東京都千代田区飯田橋二ノ十七ノ九
印刷所 統計印刷工業株式会社